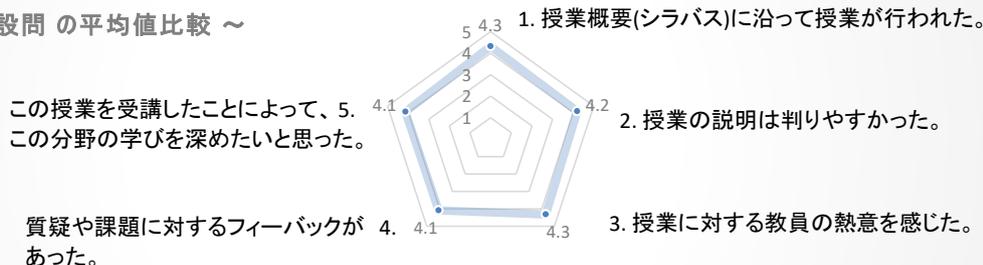


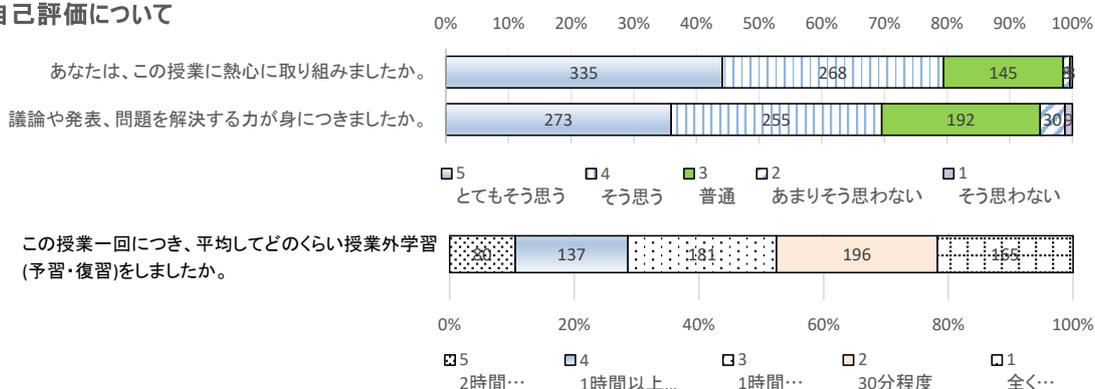
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	348	313	92	4	2	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	328	283	124	20	4	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	379	259	111	8	2	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	299	262	169	21	8	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	311	271	153	17	7	4.1
<b>総平均</b>							<b>4.2</b>

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~

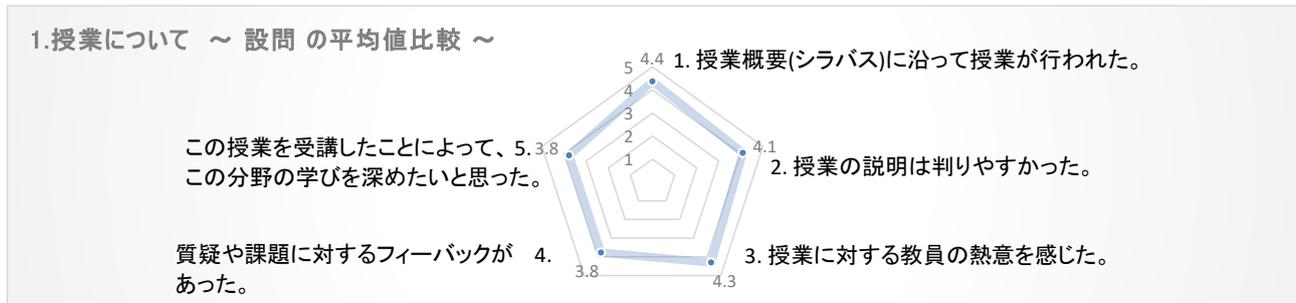


設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	335	268	145	8	3	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	273	255	192	30	9	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	80	137	181	196	165	2.7

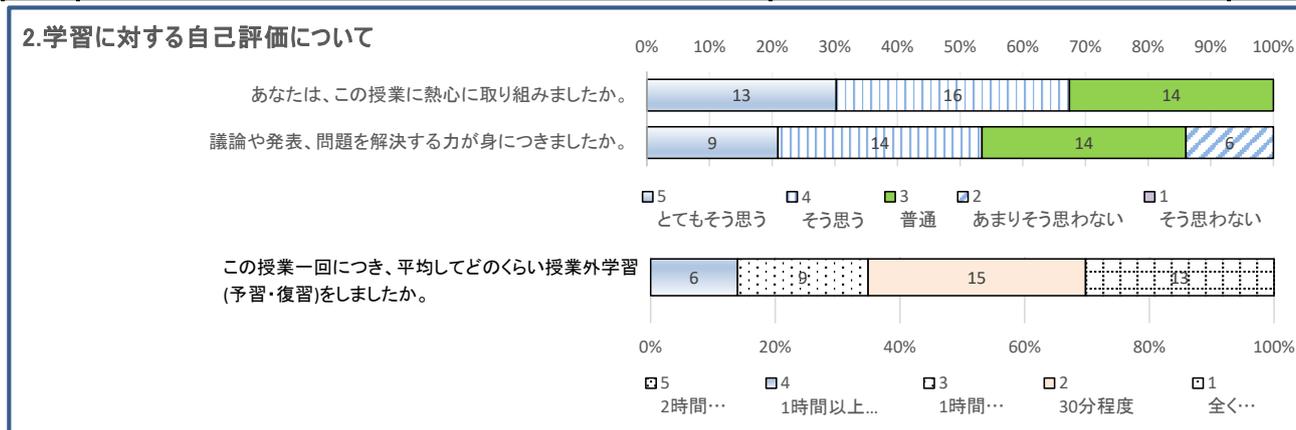
2. 学習に対する自己評価について



設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	20	19	4	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	14	19	10	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	19	18	6	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	15	14	2	1	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	18	14	1	1	3.8
<b>総平均</b>							<b>4.1</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	16	14	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	14	14	6	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	6	9	15	13	2.2



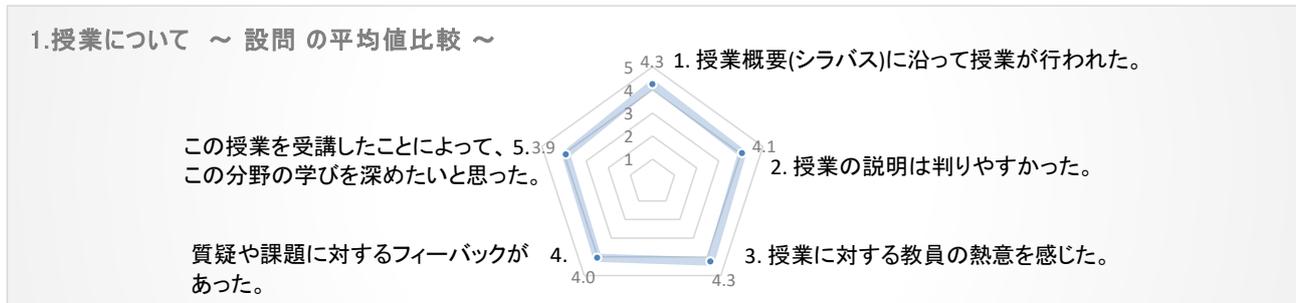
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)  
 公衆衛生学は、栄養士関連領域においては極めて重要な応用学科目の一つで、その対象範囲は広範にわたっている。公衆衛生学 I では、公衆衛生に係わる基礎知識とわが国における公衆衛生の現状から、栄養士の職域における本学科目の重要性を自覚するところにポイントをおいて講義を進めた。アンケートの結果、講義に関わる設問 I の総平均は4.1ポイントで、前年度に比較して0.4ポイント評価点が上がっている。各項目の評価はほぼ正五角形をなしており、従来年度と同様の評価と捉えている。

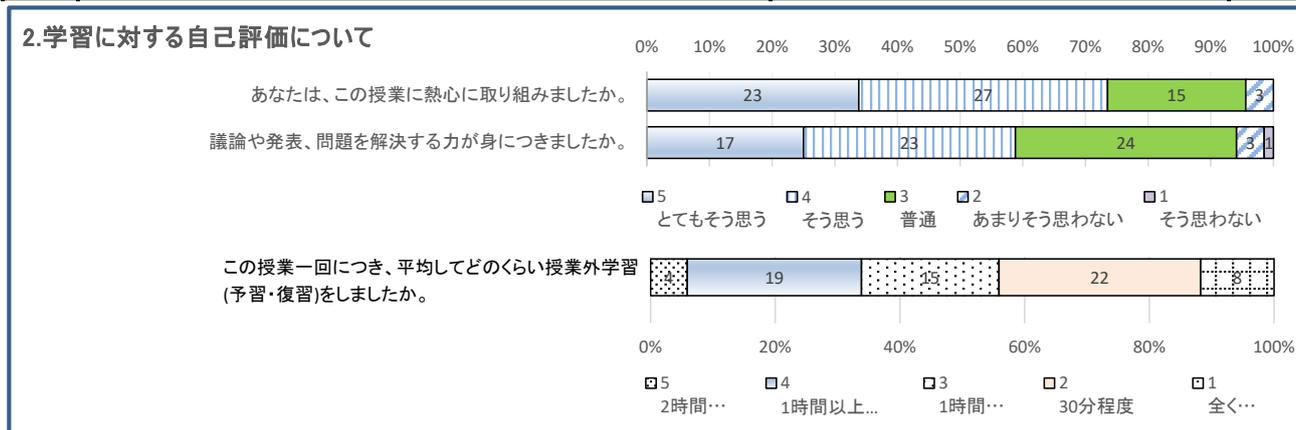
②課題と展望(授業改善方策)  
 次年度においても、基本的には今年度の授業方式で、既存のシラバスに従い講義を実施したい。また、特に学生諸君には、事前に講義プリントを配布しておりますので、各自予習と復習に勉め、理解度を高めることに期待する。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	24	37	7	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	33	14	1	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	29	27	12	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	22	29	15	2	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	20	25	21	1	1	3.9

**総平均 4.1**



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	23	27	15	3	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	17	23	24	3	1	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	19	15	22	8	2.8



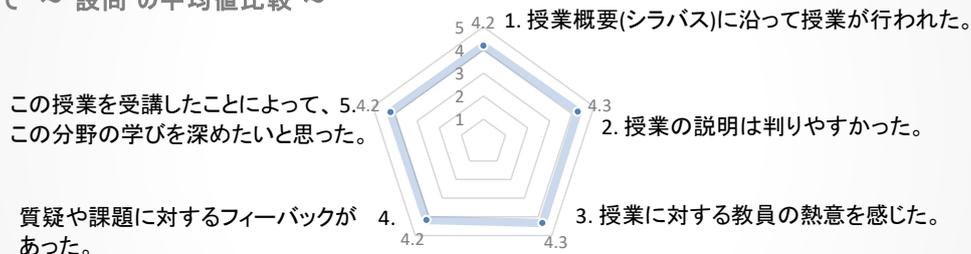
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)  
問題を中心とした課題を多く課したが、フィードバックが不足していたため理解に繋がらなかった部分があった。配布資料が不鮮明との指摘があった。
- ②課題と展望(授業改善方針)  
授業の時間配分を工夫し、課題のフィードバックを充実させたい。配布資料をより見やすいものになりたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	20	26	8	1	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	22	9	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	26	21	8	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	25	15	14	1	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	24	7	2	0	4.2

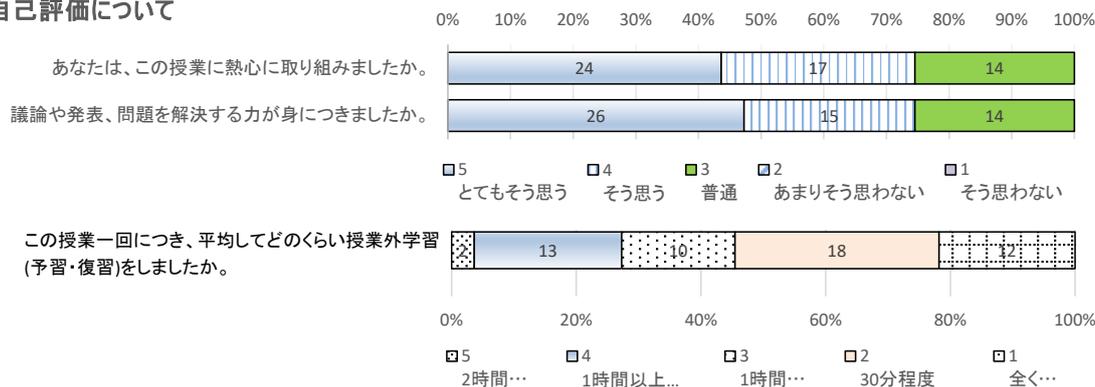
**総平均 4.2**

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	24	17	14	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	26	15	14	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	13	10	18	12	2.5

2. 学習に対する自己評価について

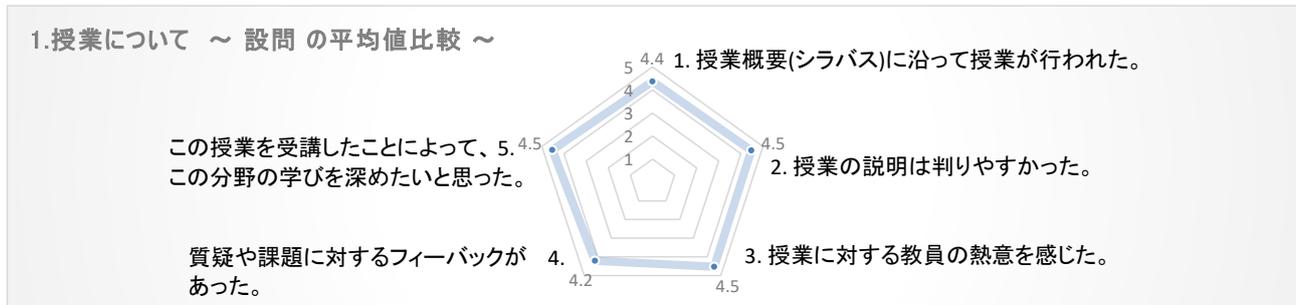


アンケートに対する教員所見

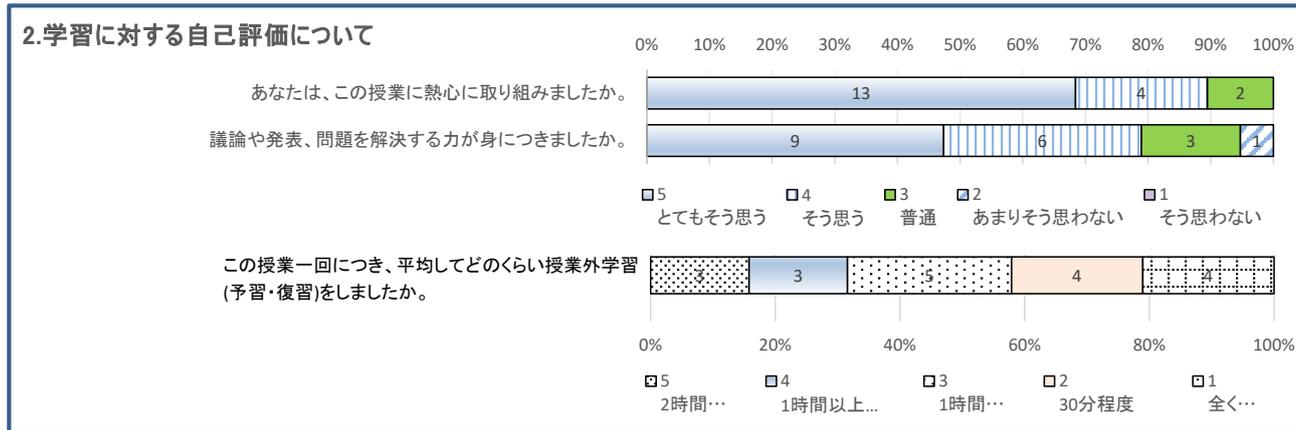
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 全体の平均が4.2であり、学習成果が得られたと考えられる。また、学習に対する自己評価から比較的熱心に授業に取り組んでもらえたと思われる。特に、「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。」が平均4.2と学生が興味を引くような内容であったと考えられる。しかしながら、授業時間外学習の平均が2.5、「全くしてない」が比較的多かった。また、授業に関する設問において「あまりそう思わない」の回答が見られた。

②課題と展望(授業改善方策)  
 全体的に「そう思う」「とてもそう思う」が多くを占め、良好な評価であったため、継続していくよう努めたい。また、授業時間外学習が「30分程度」「全くしてない」が大半を占めており、授業時間外学習への誘導、レポート課題の与え方が課題である。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	9	0	1	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	7	0	1	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	7	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	4	2	1	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	7	1	0	0	4.5
<b>総平均</b>							<b>4.4</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	4	2	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	6	3	1	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	5	4	4	2.8



アンケートに対する教員所見

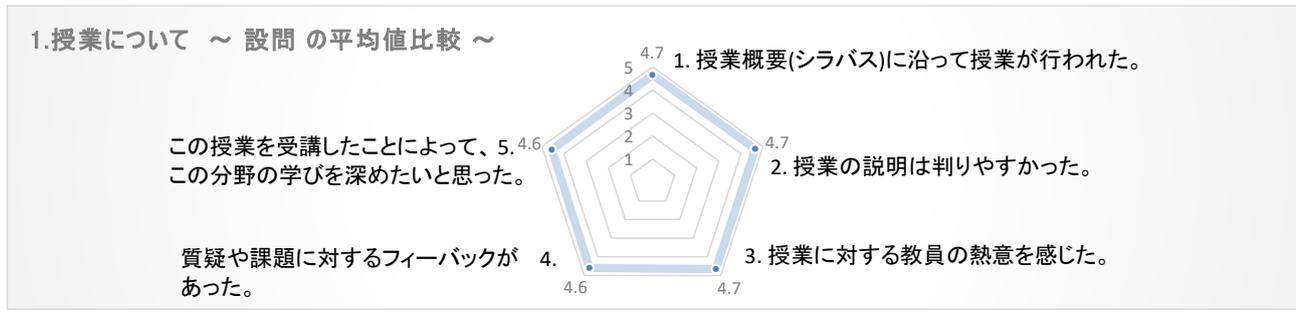
①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート結果から、①授業概要に沿って授業が行われていた。(4.4)③授業に対する教員の熱意を感じた。(4.5)④質疑や課題に対するフィードバックがあった。(4.2)⑤この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。(4.5)②授業の説明は分かりやすかった。(4.5)と高ポイントを示す回答であった。また、この授業に熱心に取り組みましたか。(4.6)、議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。(4.2)と全体平均を上回る結果が示された。しかし、この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習をしたかの問いに対して、2時間以内(16.0%)、1時間以上2時間未満(16.0%)、1時間未満(26.0%)、30分程度(21.0%)、全くしない(21.0%)となり、1時間未満、30分程度、全くしないを合わせると68.0%と昨年の67.2%より0.8%増加した。やはり学生が予習・復習時間が少ない傾向がみられる。復習の小テストを毎時間導入することによる効果が若干ではあるが認められた。今後、効率的な自主学習を向上させられるかが課題となった。

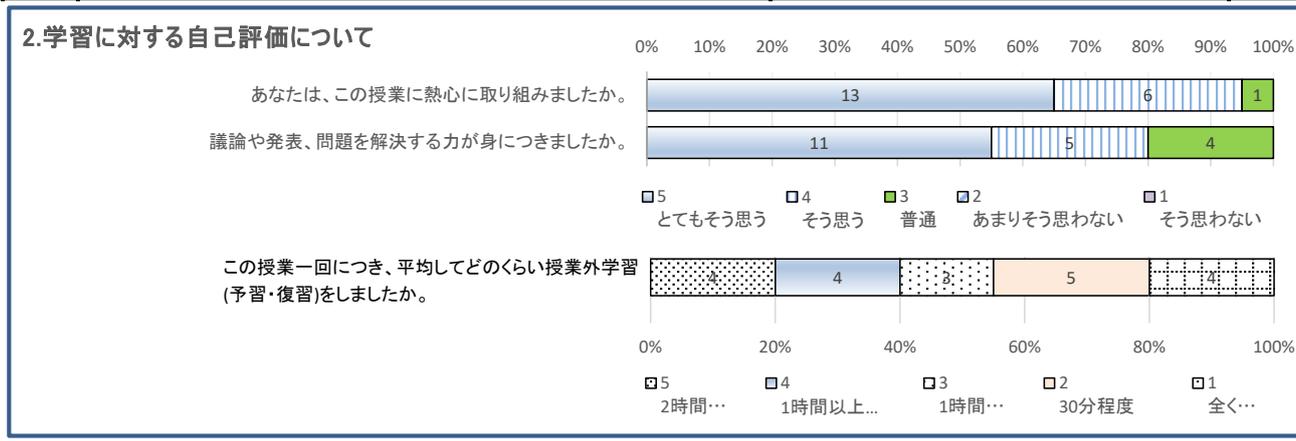
②課題と展望(授業改善方策)

今年度は、対面授業を継続して実施できたことが、授業に対する学生の前向きな姿勢を現わすアンケート結果となり、各項目とも2022年度より向上している。今年度は、授業で講義した内容について復習テストを実施することにより、学生の理解がどの程度の水準であったかを評価ポイントとした。応用栄養学は、ライフステージの栄養学の基礎を学ぶ上で最も重要な科目であるが、高校時代に化学の基礎的知識を学んでこなかった学生に対する授業の理解度を高めていくことが重要な課題となった。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	7	0	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	13	7	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	14	5	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	6	1	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	5	2	0	0	4.6
<b>総平均</b>							<b>4.6</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	6	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	5	4	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	4	3	5	4	3.0



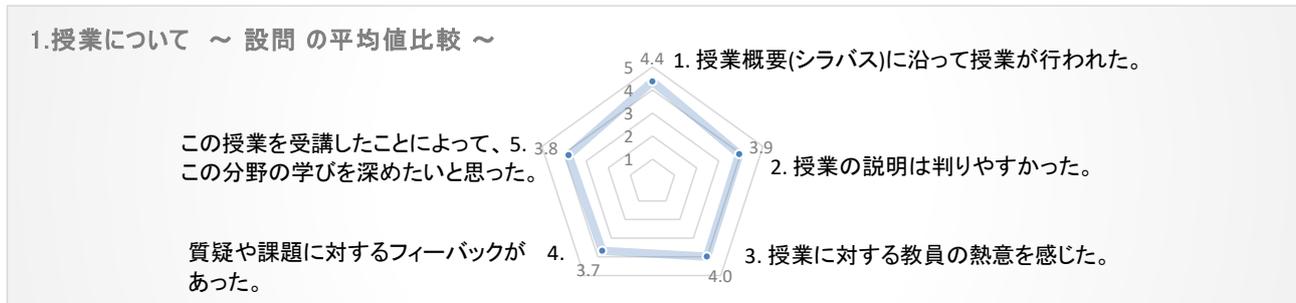
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)  
 回答者数が履修者数の約1/3と少ない評価で専門科目全体の評価と比較はできないが、項目1. 授業についての設問項目(1)から(5)とも専門科目全体評価より0.4から0.5ポイント高く、総平均で0.4ポイント高い評価を得た。また項目2. の学習に対する自己評価については、設問項目(1)は0.3(2)は0.2ポイント高く、(3)は0.2高い評価を得た。  
 講義より実習のほうが取り組みは熱心に思われるので、回答していない履修者も同様な回答が予想される。

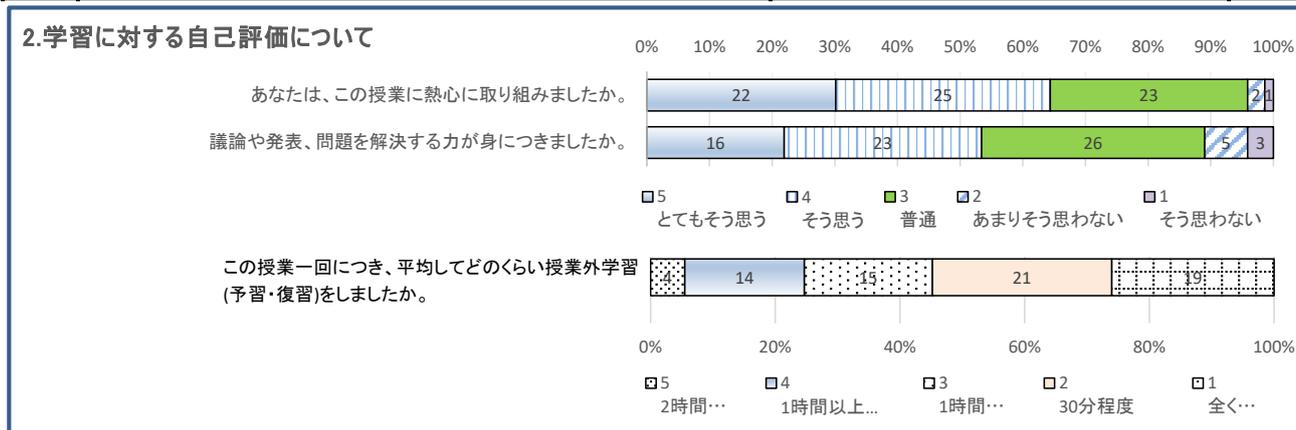
②課題と展望(授業改善方策)  
 調理の基礎は調理学実習で学習しているのであえて当日がデモはせず、前の時間に実習食のレシピを説明して予習をしてくるように伝えて、当日はポイントを再確認しているのでスムーズに進められているが、中には疑問をもたれる作業をする場面も見受けられるのでさらに再確認を怠らずに実習に取り込めるように努めたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	37	27	8	1	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	25	24	18	6	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	26	25	18	3	1	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	17	26	22	5	3	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	20	25	22	5	1	3.8

**総平均 4.0**



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	22	25	23	2	1	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	16	23	26	5	3	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	14	15	21	19	2.5

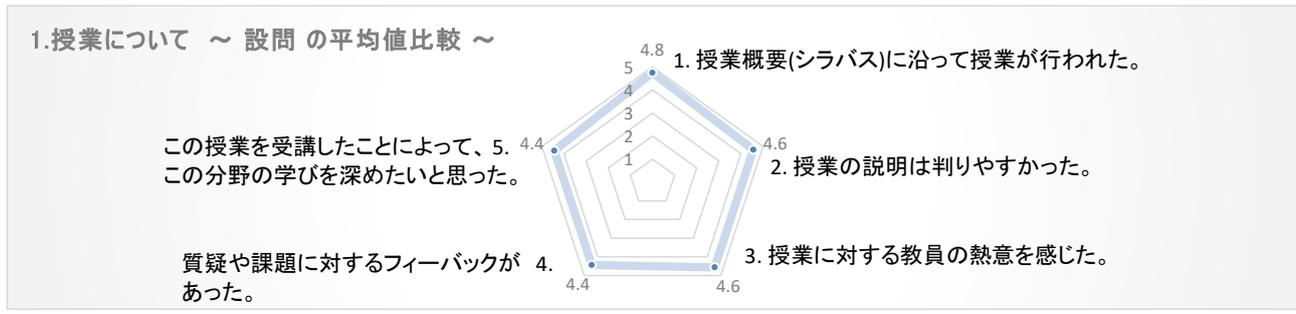


**アンケートに対する教員所見**

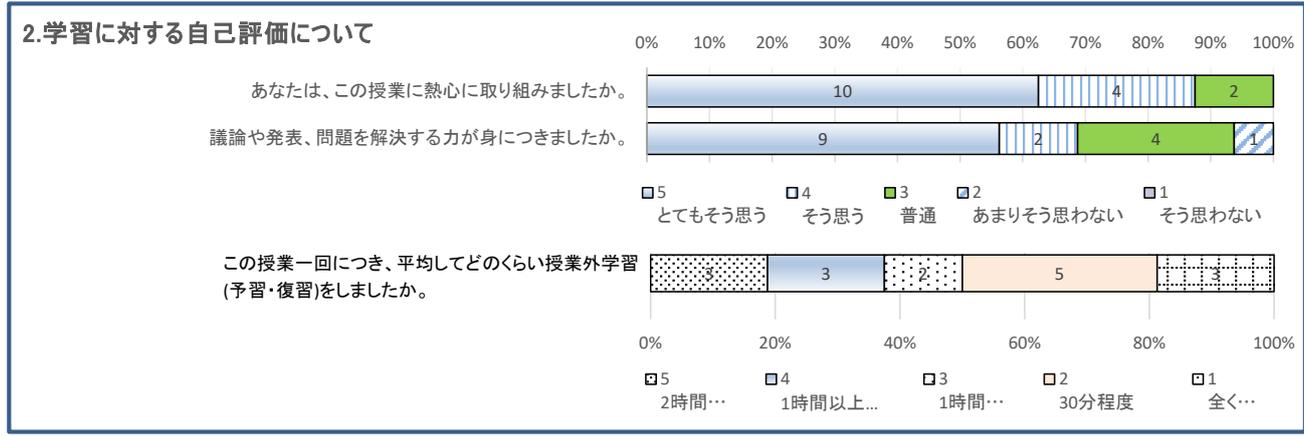
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 授業時間外学習についての取り組みの姿勢が今一つであった。受動的に学習する時間を設け、同時にフィードバックも可能とするため、アンケート集計のシステムを用いて課題提出としたが、回数が少ないため、さらに増やす必要があると考える。また、学習到達度が不十分な学生がほとんどであり、学習時間の確保に向けて、さらなる工夫が必要と考えられます。

②課題と展望(授業改善方針)  
 本科目は、興味がなければ取り組みづらく、学習内容も複雑で単に記憶するだけでなく、理解して応用につなげる力も身につける必要がある。臨床医学的な科目を履修していないため、2年前期に履修する臨床栄養学各論につながる授業内容とした。理解度が低いため、繰り返し指導しているが、内容が多いため、時間外学習をしなければ知識は定着しない。時間外学習の時間を確保するため、授業の復習課題を課す必要性があると考えます。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	12	4	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	5	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	4	0	1	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	4	1	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	4	1	1	0	4.4
<b>総平均</b>							<b>4.6</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	4	2	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	2	4	1	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	2	5	3	2.9

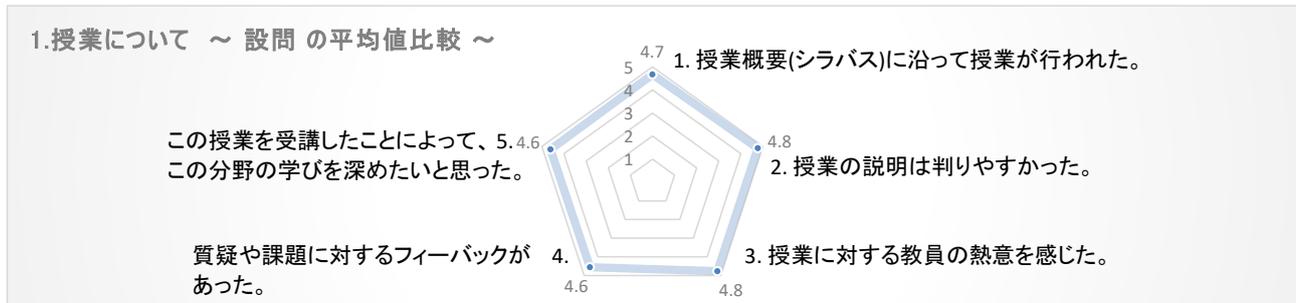


アンケートに対する教員所見

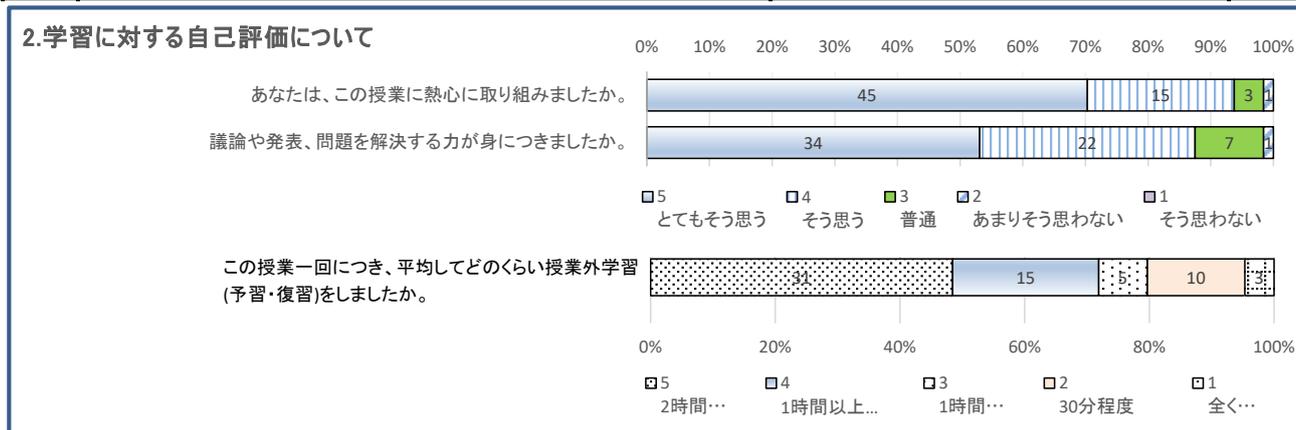
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 回答者数が履修者数の約25%だけの中での評価になっているので専門科目全体の評価と比較できないが、質問項目1の授業については、全体の評価より各設問とも0.2から0.5ポイント高い評価であった。また質問項目2の学習に対する自己評価については、各設問とも0.2から0.3ポイント高い評価を得た。科目に関心がありアンケートに回答をしてくれたのではないかとと思われる。

②課題と展望(授業改善方針)  
 残りの履修者の評価を予測すると「そう思わない」と評価する履修者も当然いると予想されるので、気を引き締めてさらに良い方向に授業が進めるよう努力したい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	44	19	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	52	9	3	0	0	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	50	13	1	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	40	20	4	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	44	16	3	1	0	4.6
<b>総平均</b>							<b>4.7</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	45	15	3	1	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	34	22	7	1	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	31	15	5	10	3	4.0



アンケートに対する教員所見

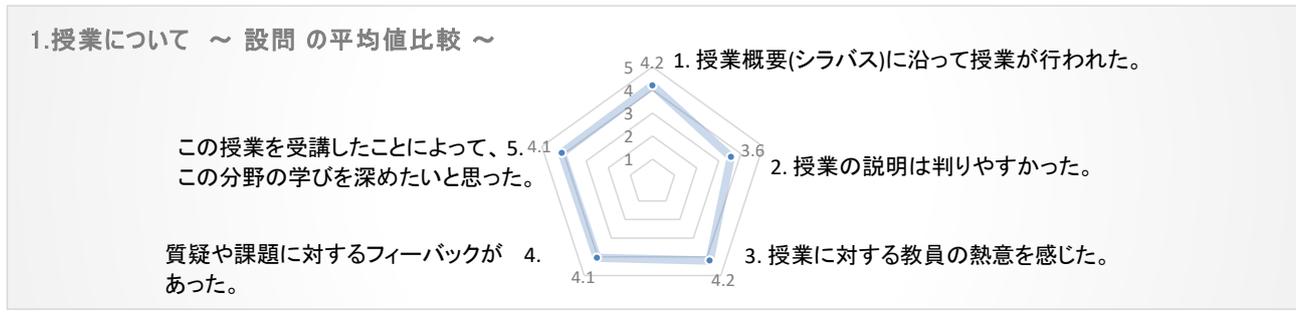
①現状(アンケート結果に対する考察)

本年度の調理学実習Ⅱでは、総平均4.7の評価を得た。授業時間外学習として、各回の実習ノートの作成を行っており、復習する機会を多くとることができたことは、学生たちの学びにつながったのではないかと考える。実習ノートの作成はまとめる内容も多く、近年の学生たちにとっては、困難な学習であることも考えられるが、将来、栄養士として働くうえで、学習内容をまとめるという作業は重要なことであるため、学生たちの状況を観察しながら指導していきたい。

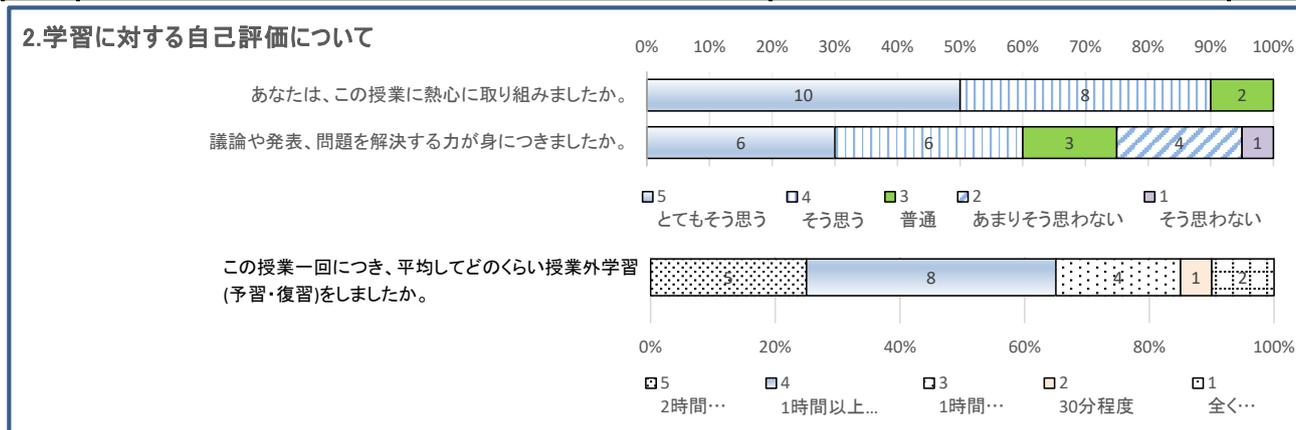
②課題と展望(授業改善方針)

学生の調理の知識や調理の技術以外にも、栄養士免許取得に向けての意識や態度にも個人差がある。同様に、実習ノートの取り扱い、学生の個性や状況は変化するため、学生を観察しながら、授業を運営できるよう、準備を整えておきたい。また、今年度より、班での実習の前に班内で最終打合せを組み込んだ。来年度も班内のコミュニケーション向上のため、この取り組みを継続していきたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	6	5	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	3	3	4	2	3.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	7	3	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	5	5	0	1	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	6	4	0	1	4.1
<b>総平均</b>							<b>4.0</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	8	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	6	3	4	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	8	4	1	2	3.7

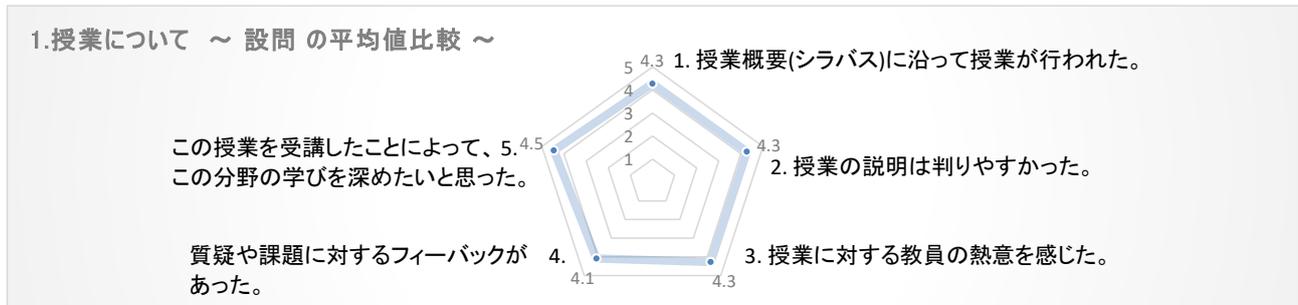


アンケートに対する教員所見

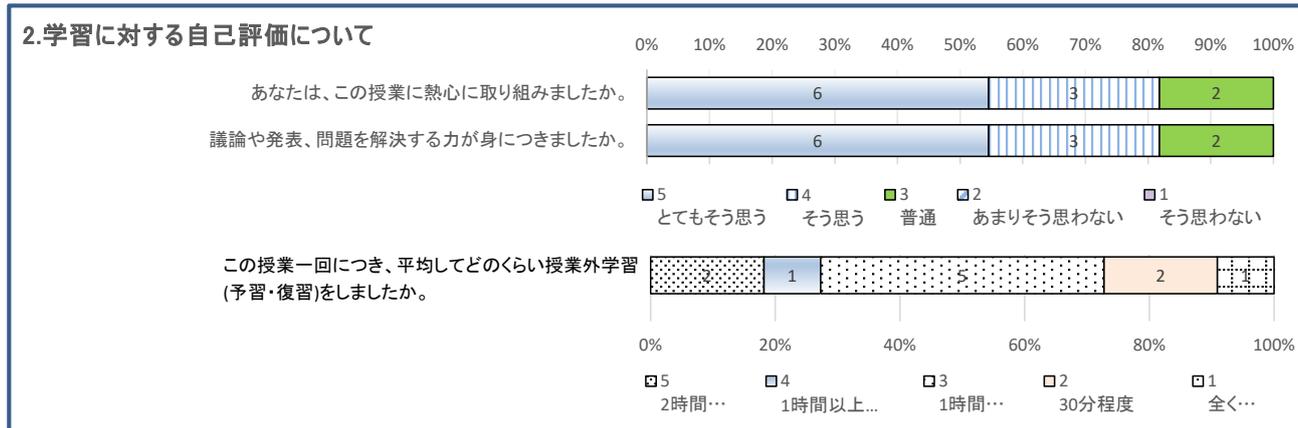
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 授業終了時にアンケートに協力していただきたい旨をお伝えしましたが、20名の方(約30%)からしか回答を得られず残念でした。授業時間外学習の時間が前期より増えたようですが、全くしていないヒトがいたり、本分野の学びを深めたいと思わなかったヒトがいたのは、2年前期で勉強する給食実習についてこれるかどうかが心配です。

②課題と展望(授業改善方策)  
 前期より専門用語等が増えて、わかりにくかったヒトもいたようですが、2年前期の給食実習で1年次に学んだ給食関連の授業内容を学生と確認しながら授業展開することで、理解を深めてもらうようにします。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	8	0	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	6	1	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	6	1	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	6	2	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	2	2	0	0	4.5
<b>総平均</b>							<b>4.3</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	3	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	3	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	1	5	2	1	3.1



アンケートに対する教員所見

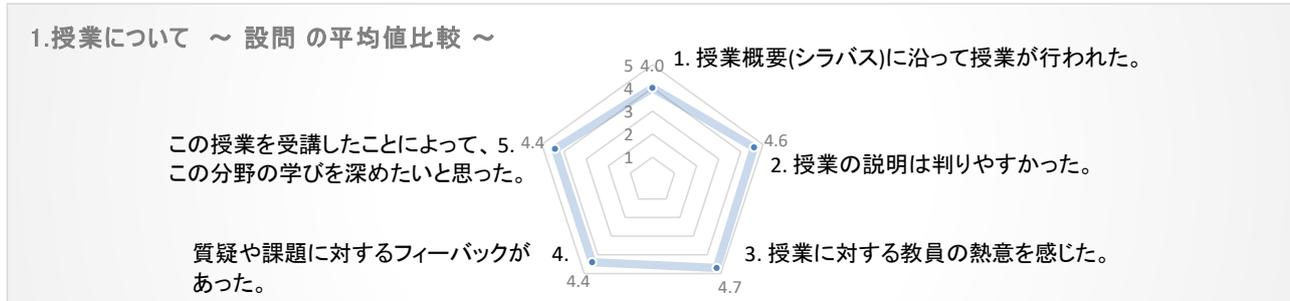
①現状(アンケート結果に対する考察)

本授業の設問 I の総平均は4.3となり、高評価であったと考える。前半の授業では、知識定着のため本年度より小テストを実施した。後半では、指導案の作成を行い発表した。指導案の作成においては非常に熱心に取り組む、相互の発表を聞くことにより有意義な経験がでたと考える。また、作成した指導案、発表に対するお互いの評価を各個人にまとめ紙面でのフィードバックを実施したので、より満足度が上がったのではないかと考える。

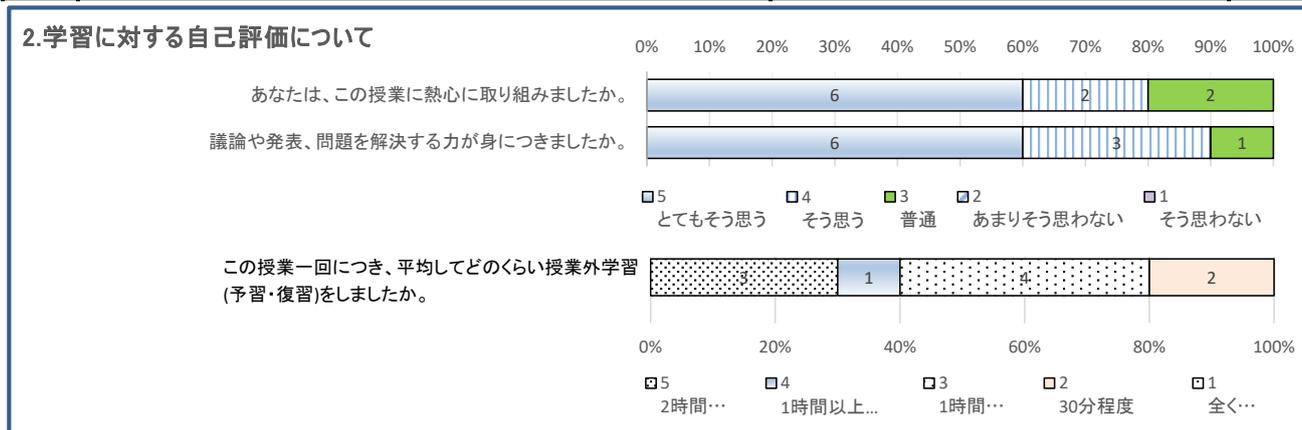
②課題と展望(授業改善方策)

本年度に実施した小テストを来年度以降も実施し、知識の定着を図りたい。また、履修人数によるが、他の学生の指導案発表に対しての評価・感想の対面での発表も可能な限り実施したいと考える。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	0	5	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	4	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	3	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	4	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	2	2	0	0	4.4
<b>総平均</b>							<b>4.4</b>



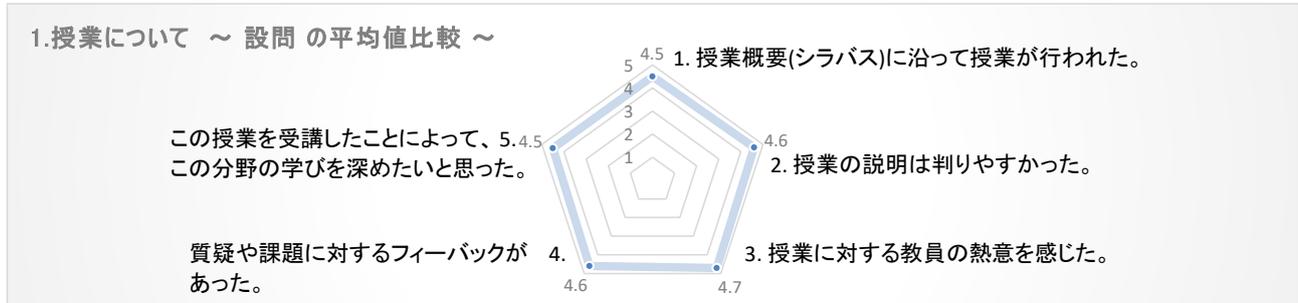
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	3	1	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	1	4	2	0	3.5



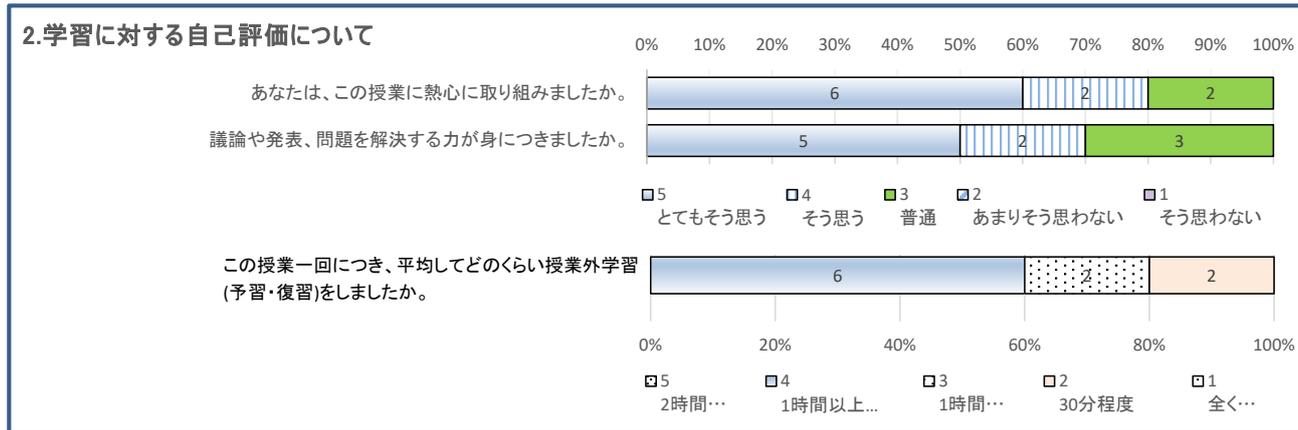
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察) かなりの頻度でプレゼンテーションの用意をしなければならない授業内容だったにもかかわらず、「この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか」に2名がそう思わないと回答した。
- ②課題と展望(授業改善方策) 次回からは、予習復習について、より具体的に授業内で示唆し、特にプレゼンテーションの予習と用意は確実に行ってもらうように学生に伝えたい。また、参加学生が栄養教諭の有資格者になるにあたって、この授業により熱心に取り組めるよう工夫をしていきたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	5	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	4	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	3	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	4	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	3	1	0	0	4.5
<b>総平均</b>							<b>4.6</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	2	3	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	6	2	2	0	3.4

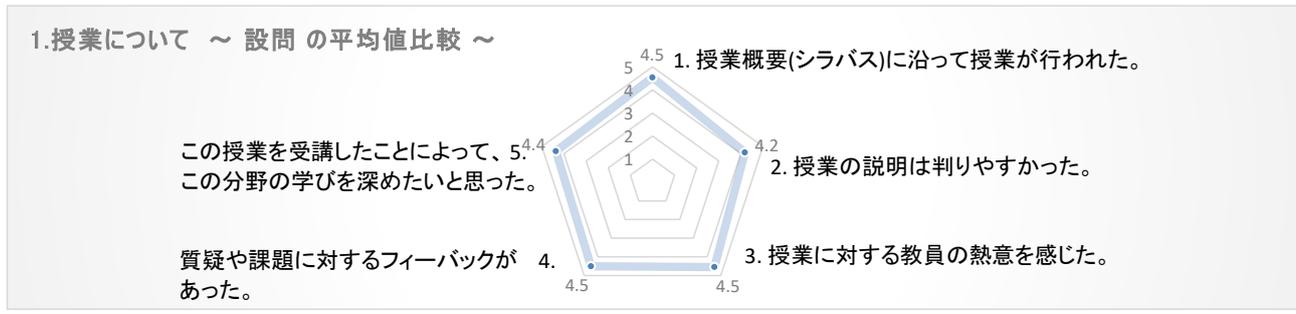


アンケートに対する教員所見

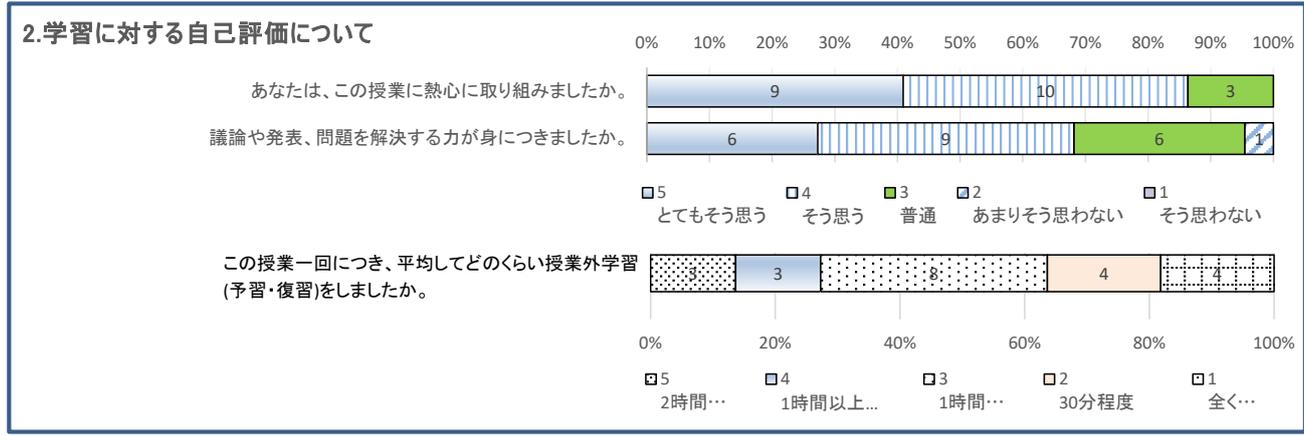
①現状(アンケート結果に対する考察)  
履修生10名の選択科目(栄養教諭資格取得のための必須科目)であったが、上記結果のとおり全員が意欲的に授業に臨み、学修成果も一定程度得られたことがわかる。一人一人が主体的に学び、授業目標もほぼ達成できたと受け止めている。期末での試験成績も全体的に優れていた。

②課題と展望(授業改善方策)  
毎時間の授業振り返りシート課題については、個々にコメントを入れ返却してきたが、優れた内容も多いことから授業内でも取り上げながら共有化できる時間を作っていくたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	8	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	8	2	2	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	4	3	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	15	3	4	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	10	2	0	0	4.4
<b>総平均</b>							<b>4.4</b>



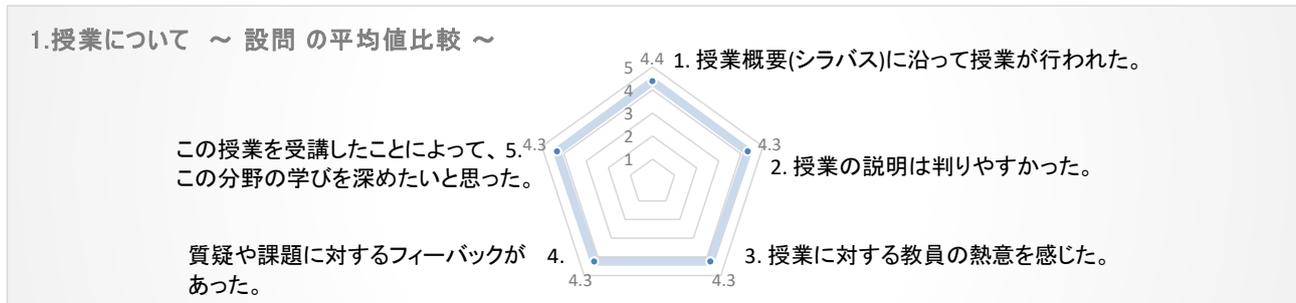
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	10	3	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	9	6	1	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	8	4	4	2.9



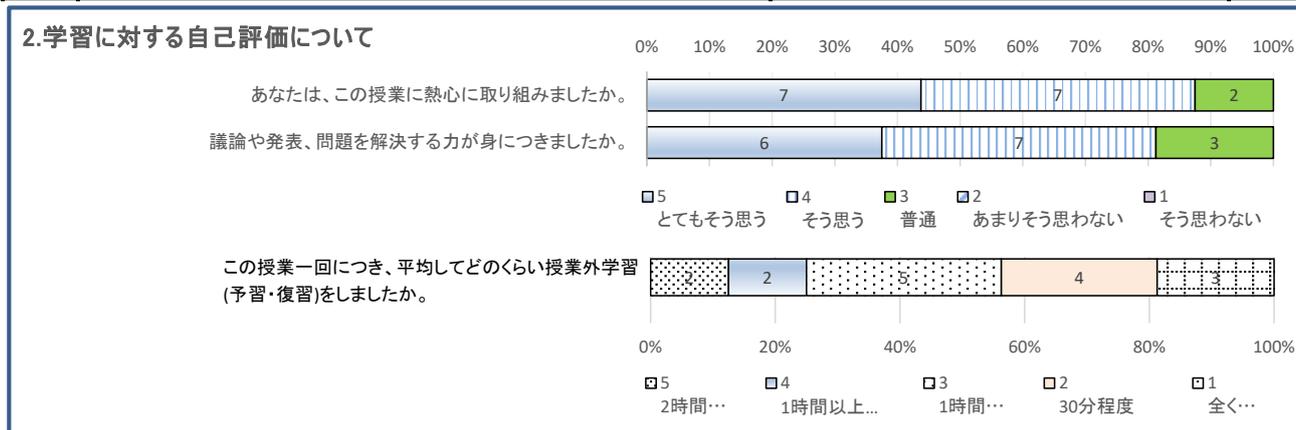
**アンケートに対する教員所見**

①現状(アンケート結果に対する考察):今年度は、アンケート評価を回答する学生はほぼ全員であった。今年度の学生の特徴は、個人でもグループでも常に前向きに取り組んでくれたことである。アンケート評価の結果、シラバスと授業の整合性、教員の熱意、課題へのフィードバック、授業の説明の理解、受講後のこの分野の学びについて、いずれも昨年度よりも高い評価を得た。協会指定のテキストだけでは理解が難しく、補助プリントやビデオ映像を使ってわかりやすく興味を持たせることに務めた。15回の授業のうち、約半分は実際の試料を用いての演習にしたが、まとめとその発表時にやや戸惑うことがあった。具体的にはやはり統計学の理論についてももう少し教え方を工夫する必要があると感じた。機械的に数値を組み合わせるだけではスムーズであるが、その先の考察をどのようにするかが問題である。学生の取り組みも授業外の学習にも力を入れていたと感じた。協会実施の認定試験問題の内容と毎回授業の終わりに実施する練習問題で理解度を深めた。②課題と展望:この授業の評価では、定期試験問題以外にノート提出を義務づけている。将来学生が役に立つように回数ごとのプリント、自身の考察、興味がある新聞記事などを組み合わせるポートフォリオ形式にした。次年度はシラバスの修正を行い、試料を用いた演習授業の回数を増やした。毎回のことですが、貴学院の理解もあり、演習時に使用する食材、試薬、消耗用品など円滑に手配していただけること、先生方や事務職員の皆様様に深謝いたします。なお、非常勤のため、オフィスアワーが十分にとれませんが、授業日の放課後などに指導していきたいと思ひます。 永島。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	6	2	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	7	2	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	6	3	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	6	3	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	5	3	0	0	4.3
<b>総平均</b>							<b>4.3</b>



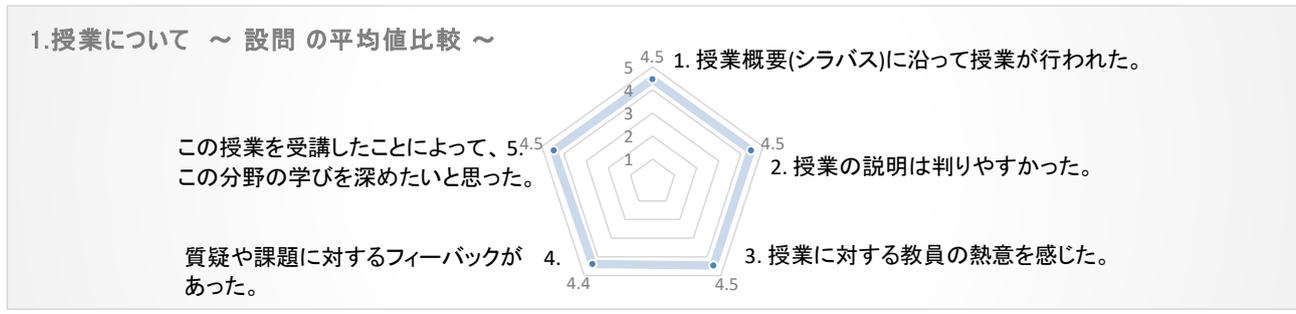
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	7	2	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	7	3	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	5	4	3	2.8



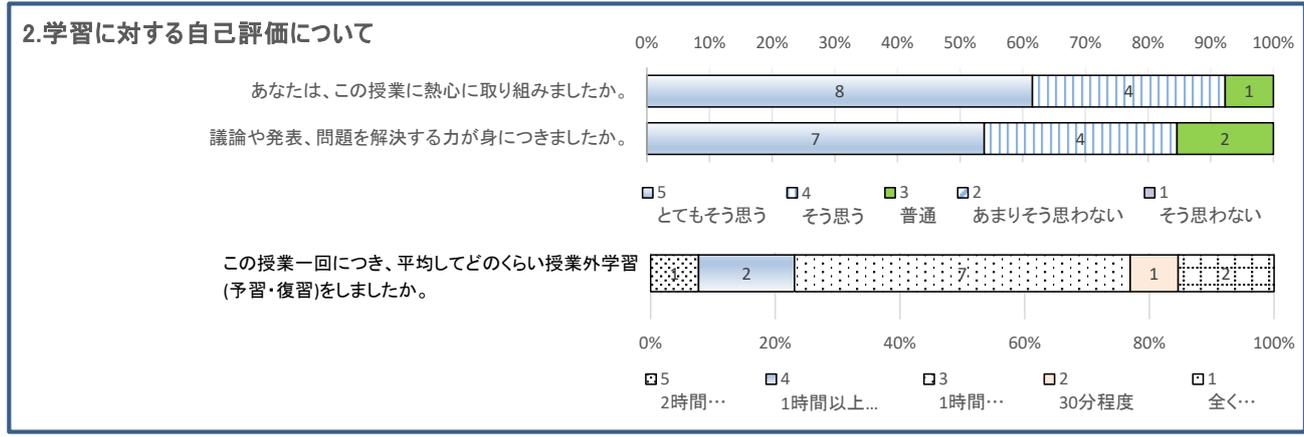
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)  
本授業の設問 I の総平均は4.3で、比較的高評価であった。複数の教員で担当している科目であるため一概には言えないかもしれないが、1回あたりのテキストの範囲が狭いため内容がより深く難しくなってしまうところが多数あったにもかかわらず熱心に取り組んでいた結果をうけての感想と考える。
- ②課題と展望(授業改善方針)  
授業内容をより興味深いものに工夫し、毎回の授業の小テストの実施と合わせてより丁寧な解説を行いたいと考えている。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	5	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	5	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	5	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	4	2	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	5	1	0	0	4.5
<b>総平均</b>							<b>4.4</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	4	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	4	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	7	1	2	2.9

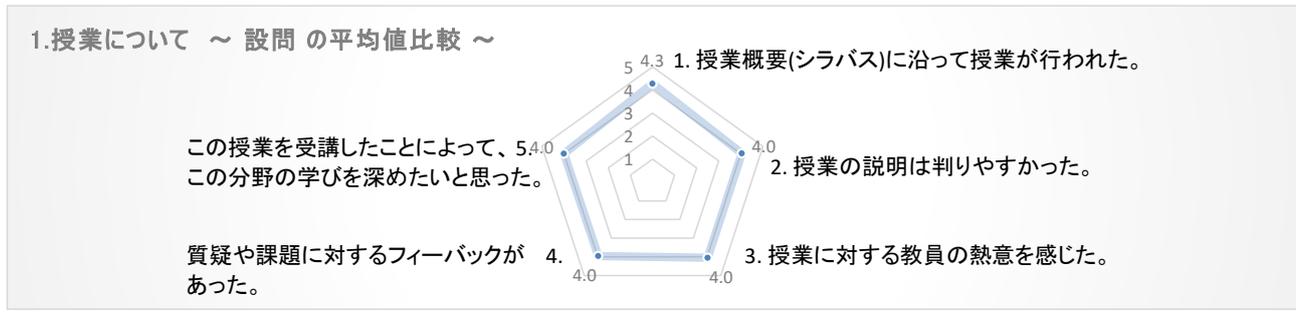


アンケートに対する教員所見

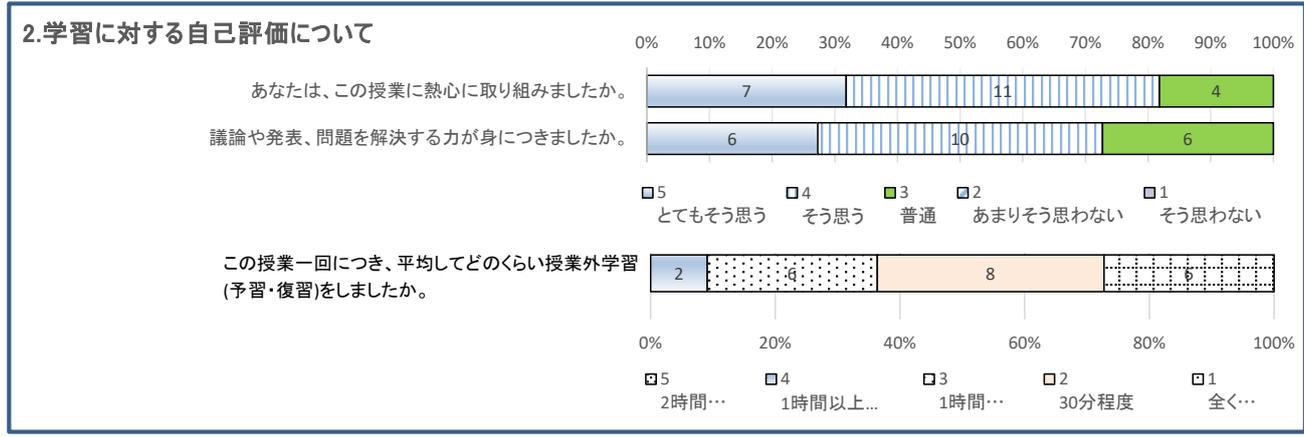
①現状(アンケート結果に対する考察)  
履修者の半数が授業状況に関するアンケート項目に「とてもそう思う」と回答し、また、すべて「普通」以上の評価であったことから、学生に合う授業であったと推察する。しかし、なによりも多くの学生が授業を受けて「議論や発表、問題を解決する力が身についた」と感じる事ができたことがよかったと思う。  
多くの課題を丁寧に、授業も集中して参加していた学生の姿が大変印象的であり、その学生が満足できる授業であったのなら大変うれしく感じる。

②課題と展望(授業改善方策)  
全体的にみると良いアンケート結果であったと感じるが、これに甘んじることなく、すべての学生が授業内容すべてに良かったと感じ、かつ知識や課題解決力が身に付く授業となるよう研鑽したい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	10	3	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	11	5	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	11	5	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	9	7	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	12	5	0	0	4.0
<b>総平均</b>							<b>4.1</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	11	4	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	10	6	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	6	8	6	2.2

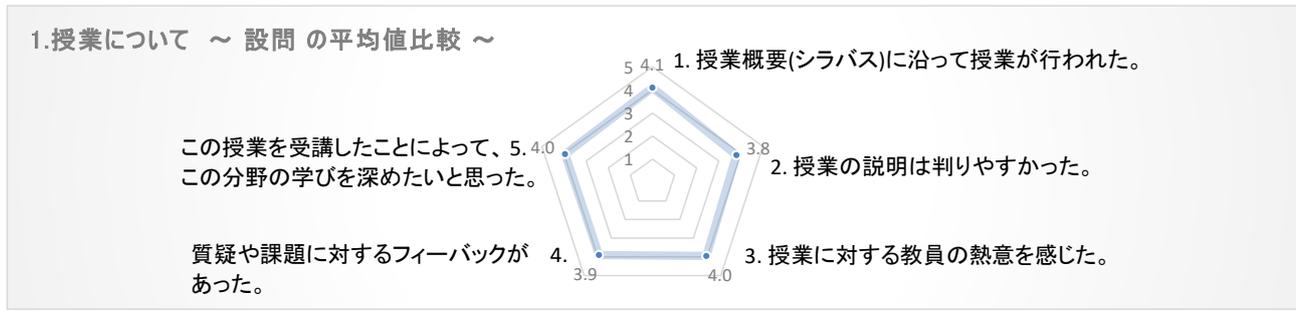


アンケートに対する教員所見

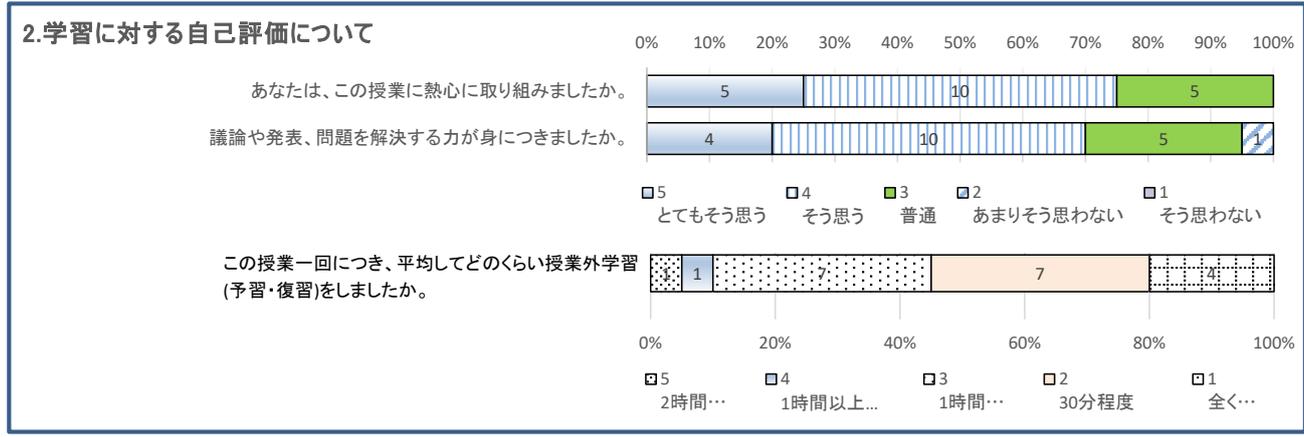
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 全体の平均が4.1であり、学習成果が得られたと考えられる。また、学習に対する自己評価から比較的熱心に授業に取り組んでもらえたと思われる。全体的にも「とてもそう思う」、「そう思う」が大半を占めていた。特に、「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。」が平均4.0と学生が興味を引くような内容であったと考えられる。一方で、授業時間外学習の平均が2.2、「全くしていない」が多かった。

②課題と展望(授業改善方策)  
 全体的に「そう思う」「とてもそう思う」が多くを占め、良好な評価であったため、継続していくよう努めたい。また、授業時間外学習が平均2.2であり、授業時間外学習への誘導、レポート課題の与え方が課題である。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	12	3	0	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	7	7	1	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	7	7	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	8	7	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	7	7	0	0	4.0
<b>総平均</b>							<b>3.9</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	10	5	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	10	5	1	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	7	7	4	2.4



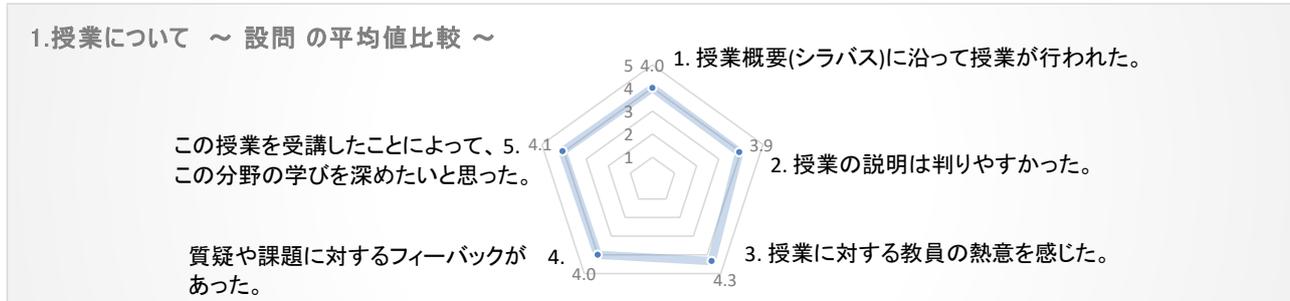
アンケートに対する教員所見

食品の安全と衛生 I

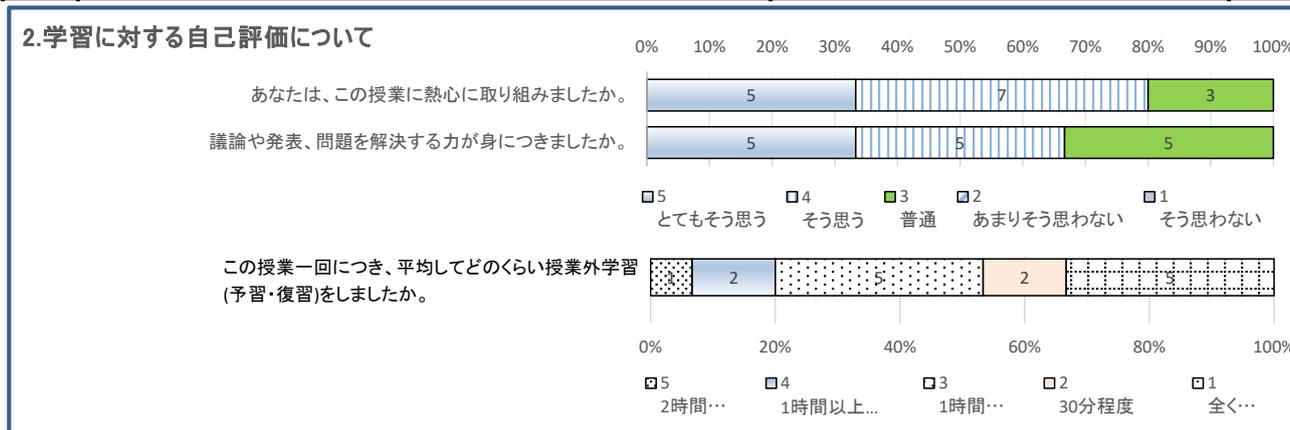
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 本授業の目的として、食中毒防止に対する意識の向上を図るために、食中毒事例を提示または学生自身で調べたものを精査・考察することを課題として課したが解説などフィードバックが不十分であったかもしれない。  
 また代表的食中毒について理解を深めるためにビデオ教材を積極的に活用した。

②課題と展望(授業改善方策)  
 食中毒事例を通して食中毒防止への理解がより深まるよう、事例の利用をさらに工夫したい。視覚教材の内容と利用方法を吟味し、より食中毒防止への理解に結び付くよう工夫していきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	5	5	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	6	2	2	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	6	2	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	5	5	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	5	3	1	0	4.1
<b>総平均</b>							<b>4.1</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	7	3	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	5	5	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	5	2	5	2.5

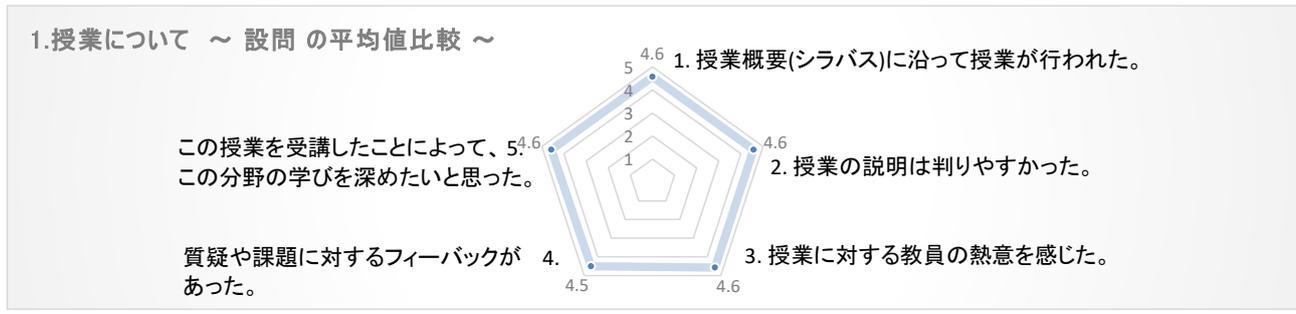


アンケートに対する教員所見

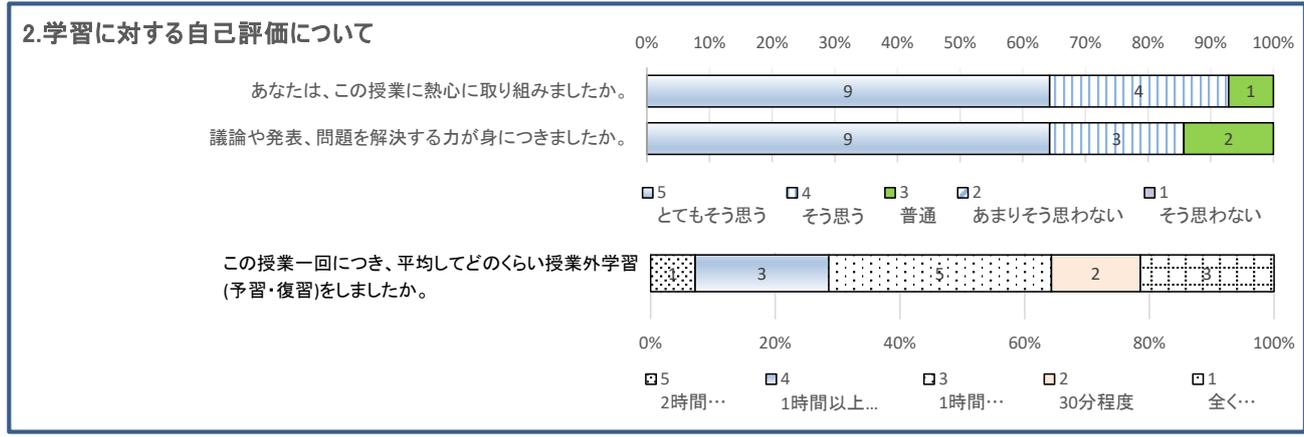
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 本科目は食品の安全性と衛生に関する内容であり、特に調理師を目指す者にとっては 現場で必要となる重要な知識を多く学ぶ講義である。このことは、講義のたびに幾度もこれらの重要性と意義について講義した。主に食品中の毒性物質とそれが及ぼす健康影響に関する内容となっている。したがって、調理・加工する際に、対象食品について中身をよく知っておくことが必要なため、この点についても講義に力点を置いて実施した。総じて良い評価点となっている。

②課題と展望(授業改善方策)  
 今回の講義から、新たに食品添加物の使用の是非についてグループ討議を実施していくつもりである。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	4	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	4	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	4	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	3	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	4	1	0	0	4.6
<b>総平均</b>							<b>4.6</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	4	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	3	2	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	5	2	3	2.8



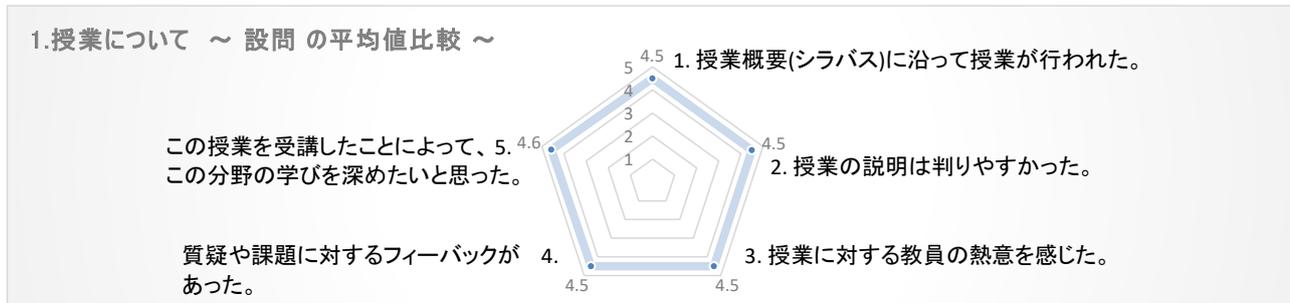
### アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)  
履修者の半数が授業状況に関するアンケート項目に「とてもそう思う」と回答し、また、すべて「普通」以上の評価であったことから、学生に合う授業であったと推察する。  
本授業は、履修学生が目指す取得資格、そしてそれを活かす職業に直接かわりやすい内容である。その授業内容に多くの学生が「議論や発表、問題を解決する力が身についた」と感じる事ができたことがよかったと思う。  
自ら考えたことを実践する課題がとて多かつたが、それらをいづれも丁寧に言い、またプレゼンテーション能力も高い学生に役立つ授業であったなら大変うれしく感じる。

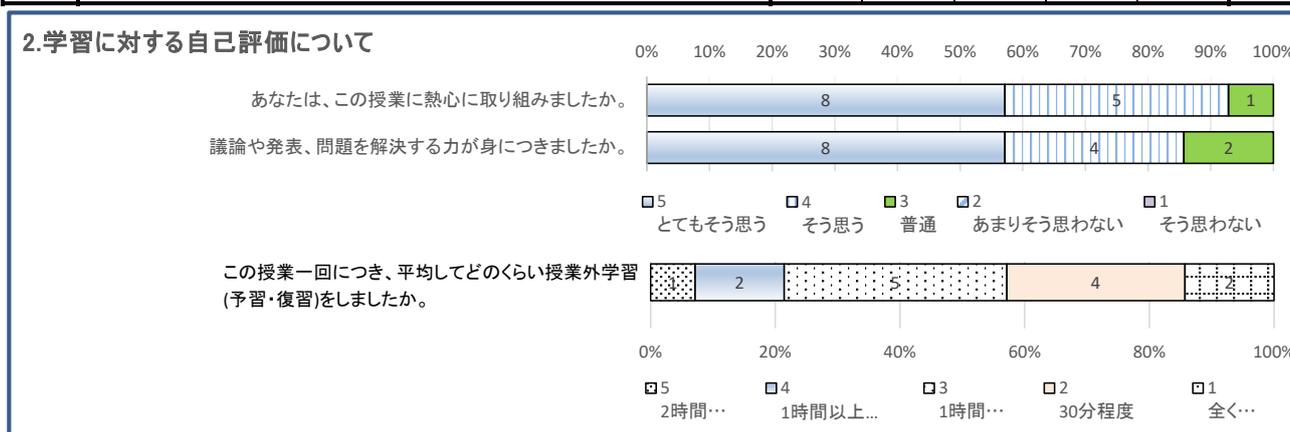
②課題と展望(授業改善方策)  
全体的にみると良いアンケート結果であったと感じるが、これに甘んじることなく、すべての学生が専門知識や技術を高められる良き授業ができるよう研鑽したい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	5	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	5	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	3	2	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	3	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	4	1	0	0	4.6

<b>総平均</b>	<b>4.5</b>
------------	------------



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	5	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	4	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	5	4	2	2.7

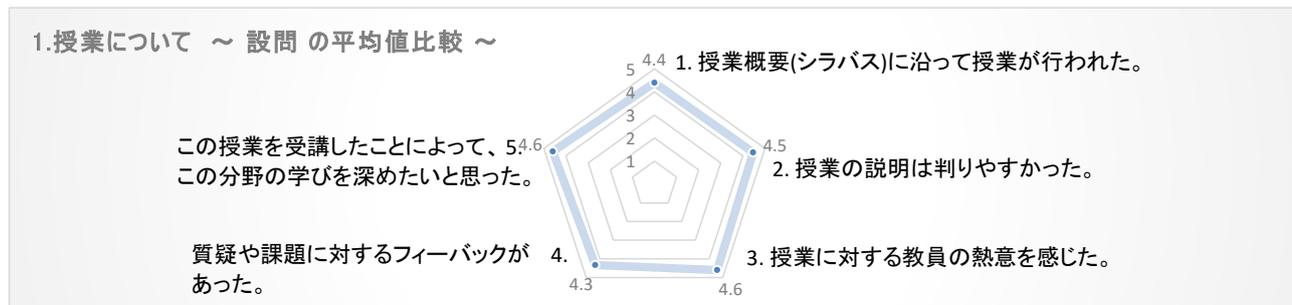


アンケートに対する教員所見

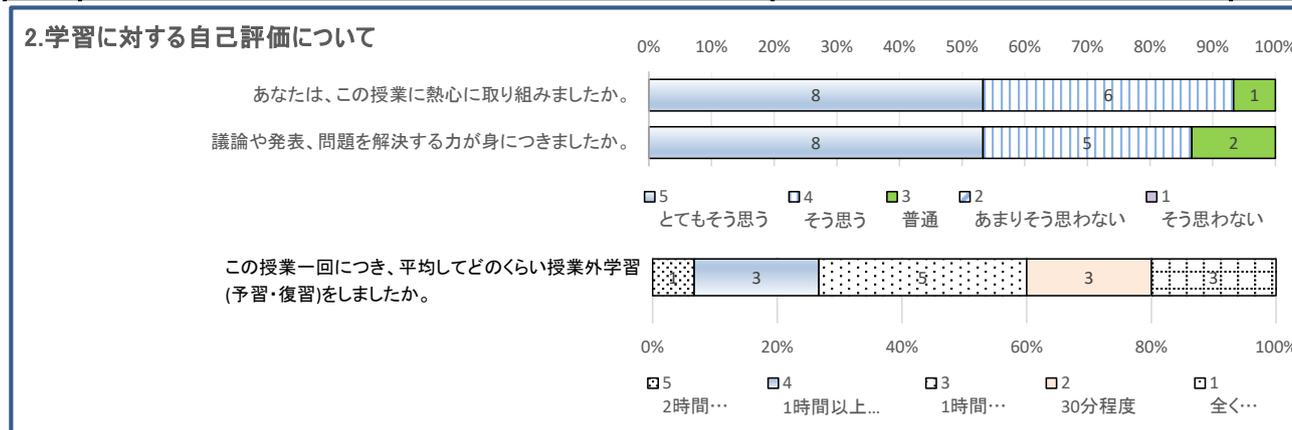
①現状(アンケート結果に対する考察)  
複数の教員が担当している科目であるため、学習目標を達成するために授業計画に示した学習目標に沿って、調理分野別に技術・知識、そして各授業における「ねらい」と「必要性」を明確にして授業を展開。評価は平均が4.5ポイントと、概ね、安定した授業内容であった。

②課題と展望(授業改善方策)  
時間外学習のポイントが低いことが課題。空き時間があれば、技術練習の時間に充てられる雰囲気作りや、実習室の環境整備に努めたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	5	2	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	6	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	10	4	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	4	3	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	4	1	0	0	4.6
<b>総平均</b>							<b>4.5</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	6	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	5	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	5	3	3	2.7

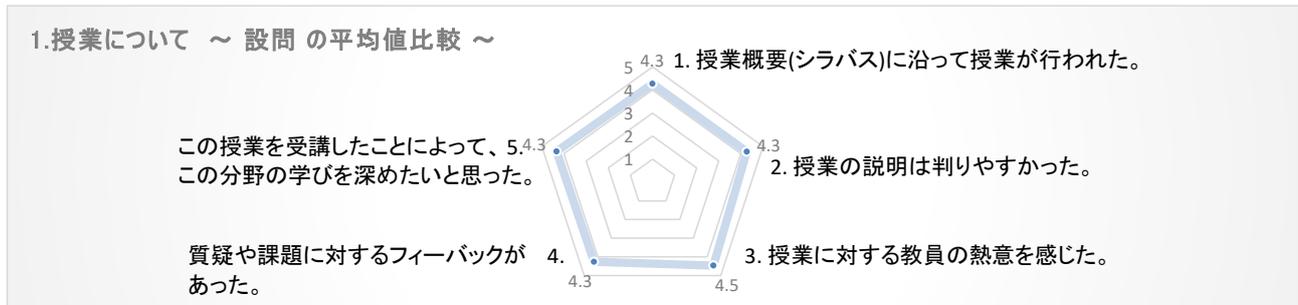


アンケートに対する教員所見

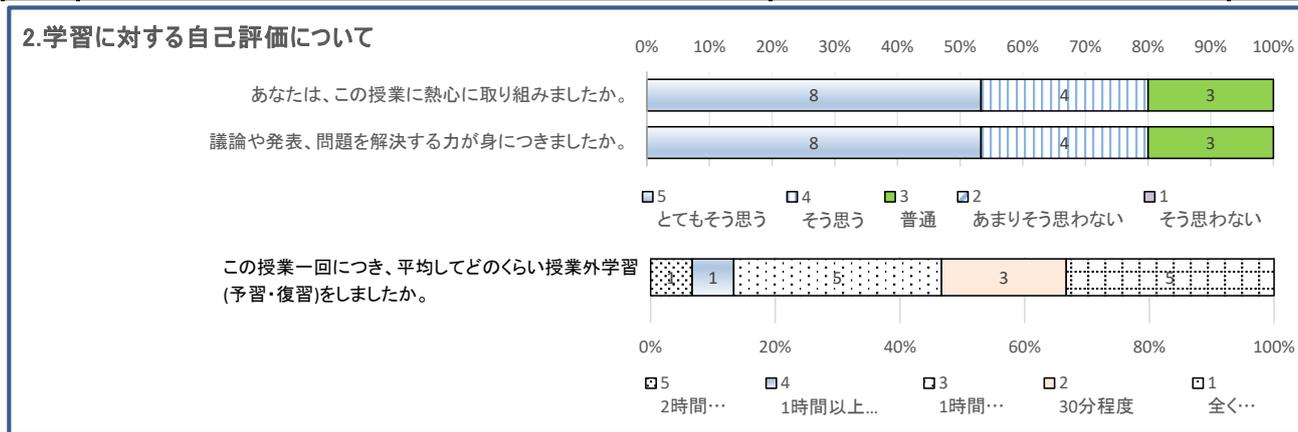
①現状(アンケート結果に対する考察)  
設問1に示された5項目のポイントは4.4ポイントから4.6ポイントの範囲であった。総合評価は4.5ポイントと評価が高かった。この事から学生の授業に対する満足度は高い水準で保たれており、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。進路選択等にも影響がある調理師免許必修科目であるため、全ての項目でポイントの底上げに努め、高いレベルの授業展開を目指したい。

②課題と展望(授業改善方策)  
技術、知識の習得のために積極的に学ぶ姿勢と、技術を定着できる工夫を考えたい。特に基準に満たない学生に対しては課題を課すなどして高い技術習得と定着を目指したい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	5	3	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	5	3	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	4	2	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	3	4	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	6	2	0	0	4.3
<b>総平均</b>							<b>4.3</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	4	3	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	4	3	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	5	3	5	2.3

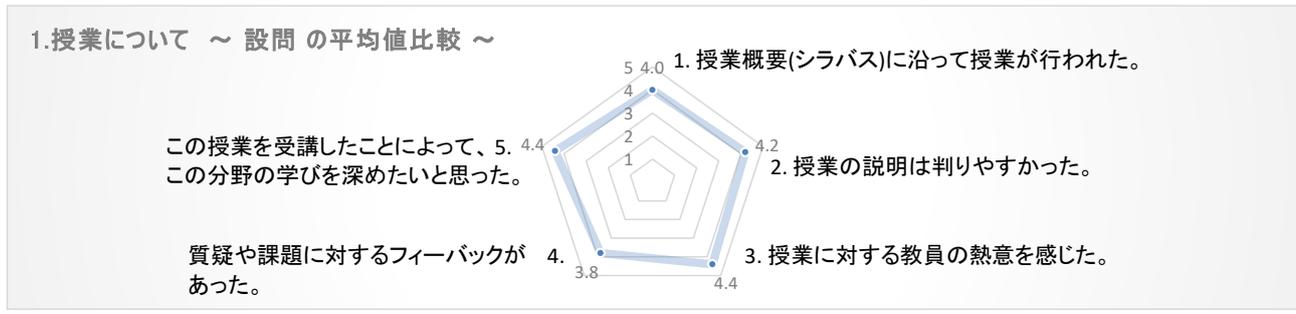


アンケートに対する教員所見

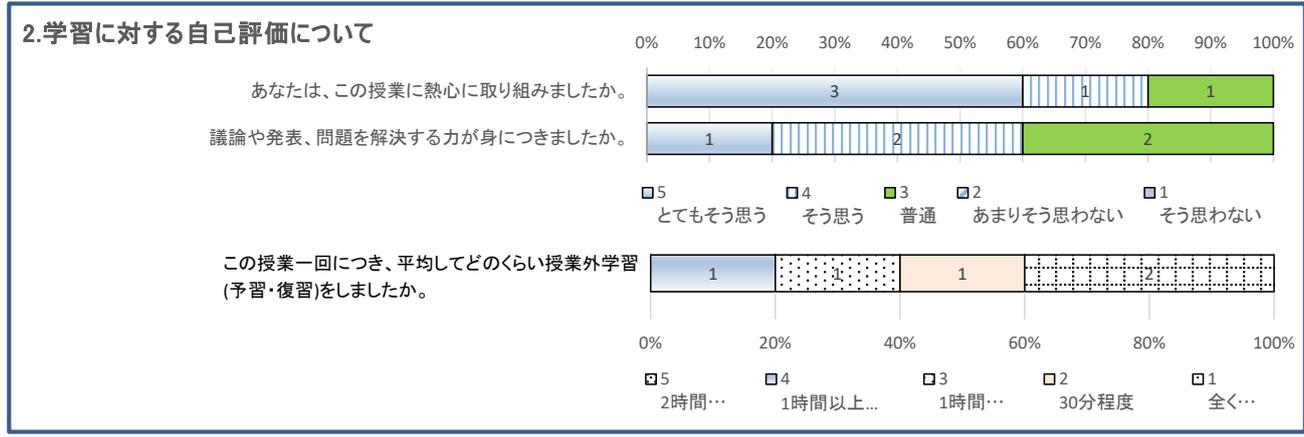
①現状(アンケート結果に対する考察)  
設問1に示された5項目のポイントは4.3ポイントから4.5ポイントの範囲であった。総合評価は4.3ポイントと評価が高かった。このことから学生の授業に対する満足度は高い水準で保たれており、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。

②課題と展望(授業改善方策)  
本授業は就職活動前に実際の調理現場を体験できる貴重な機会となっている。1年間を通じて身に付けた知識と技術を活かして積極的に取り組んだと感じている。各事業所からの評価を参考にして就職活動に活かして欲しいと考える。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	1	2	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	2	1	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	1	1	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	1	2	2	0	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	1	1	0	0	4.4
<b>総平均</b>							<b>4.2</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	1	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	2	2	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	1	1	2	2.2

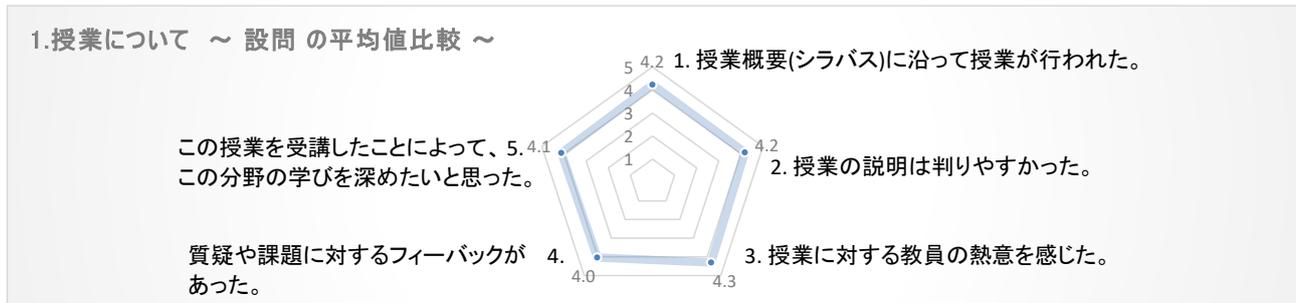


アンケートに対する教員所見

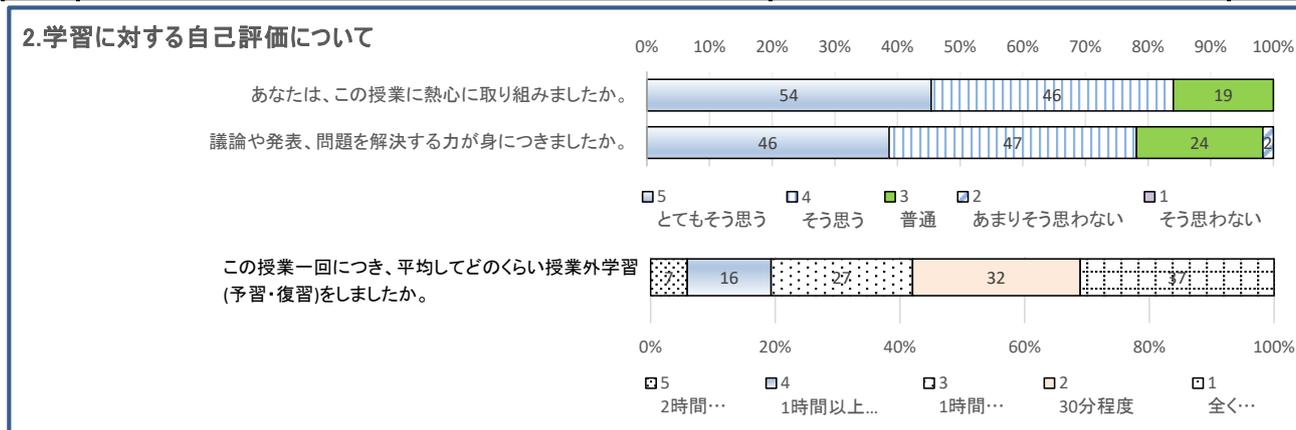
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 レストランサービス論では、総平均4.2の評価を得た。来期では改善が必要な項目があると考え。授業時間外実習として、各回の実習ノートの作成を行い、復習・確認の機会を作ることが出来、学生の学びに繋がったと考える。料理を作るからサービスをすることを高めるような授業に努め技術向上に繋がる。

②課題と展望(授業改善方針)  
 演習では、人と人とのコミュニケーション能力や協調性などに繋がるように指導し、社会人マナーに繋げる。基本知識を学びグループディスカッションを持ち問題解決方法に繋げ学びとする。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	48	50	21	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	47	47	25	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	58	40	20	1	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	40	47	29	2	1	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	46	44	27	1	1	4.1
<b>総平均</b>							<b>4.2</b>



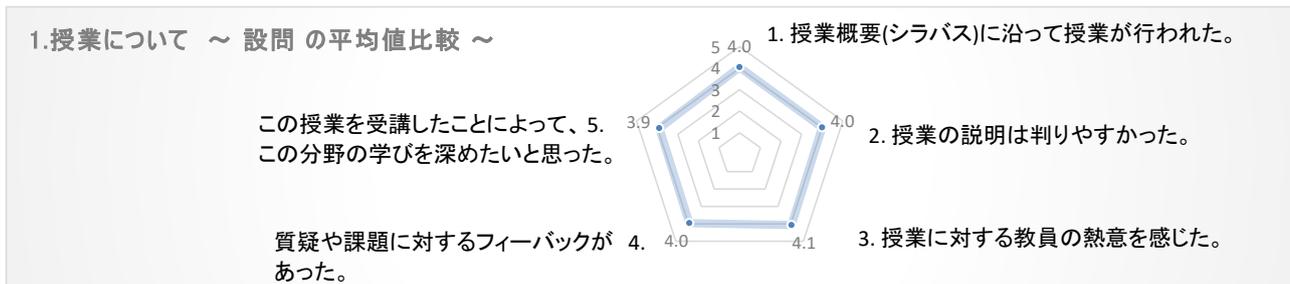
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	54	46	19	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	46	47	24	2	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	7	16	27	32	37	2.4



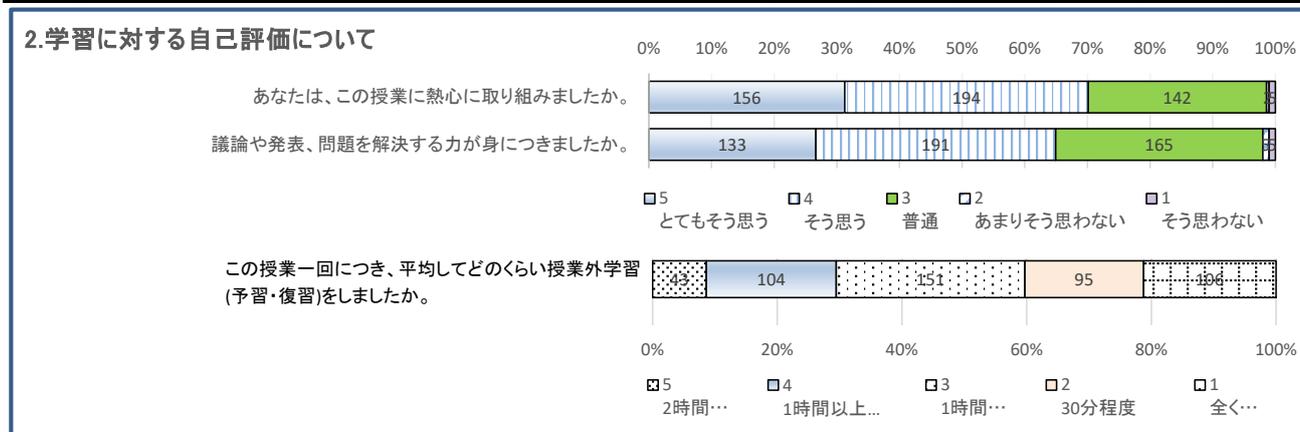
#### アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)  
 学生のアンケート結果は全体平均で4.2と概ね良好な評価であった。しかし卒業研究ゼミの学修内容はゼミごとに大きく異なっており、学生のアンケート結果から全体の傾向として一般化することは適当でない面もある。それぞれのゼミごとの特質を勘案しながらゼミごとにアンケートの実態を踏まえた考察をしていくことが必要である。
- ②課題と展望(授業改善方針)  
 それぞれのゼミがその特徴を生かしながら、学生個々の研究の意欲や課題意識、研究内容を継続して高めていく必要がある。来年度から1年生も1年間を通してのゼミとなることから、それを活かしたゼミ活動になるための工夫が必要となる。また1年生と2年生の協働がゼミ活動に生かされる取り組みが重要になると思われる。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	163	201	130	1	4	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	161	189	139	7	3	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	181	181	130	4	3	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	153	186	150	5	5	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	136	197	153	4	9	3.9
<b>総平均</b>							<b>4.0</b>



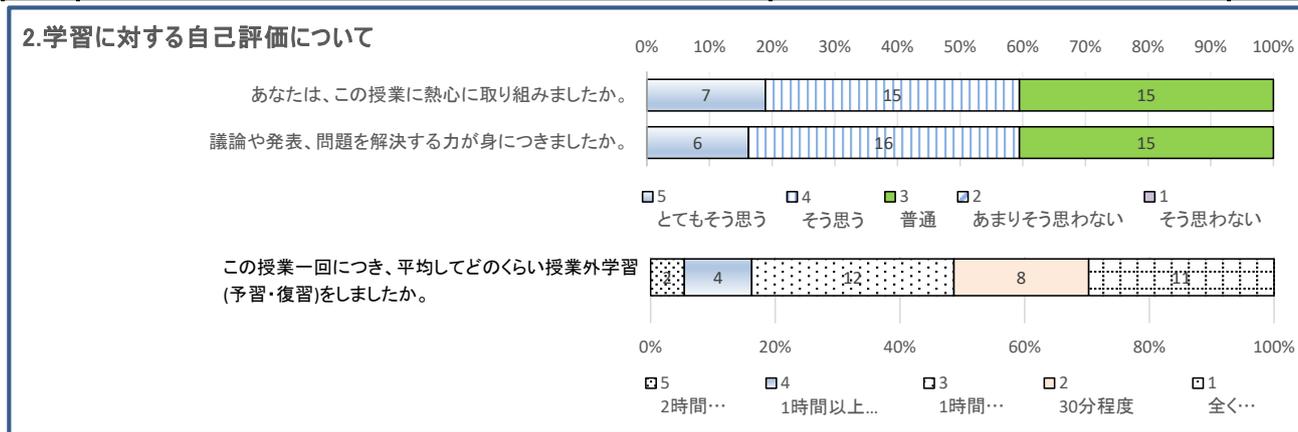
設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	156	194	142	2	5	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	133	191	165	5	5	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	43	104	151	95	106	2.8



設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	16	13	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	15	14	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	15	13	0	0	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	14	17	0	0	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	16	13	1	0	3.8
<b>総平均</b>							<b>3.8</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	15	15	0	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	16	15	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	4	12	8	11	2.4



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

熱心に取り組んだ、という自己評価が6割近くあった。授業でも真剣にワークに取り組む様子が見られ、社会福祉分野への関心の高まりを感じた。

②課題と展望(授業改善方策)

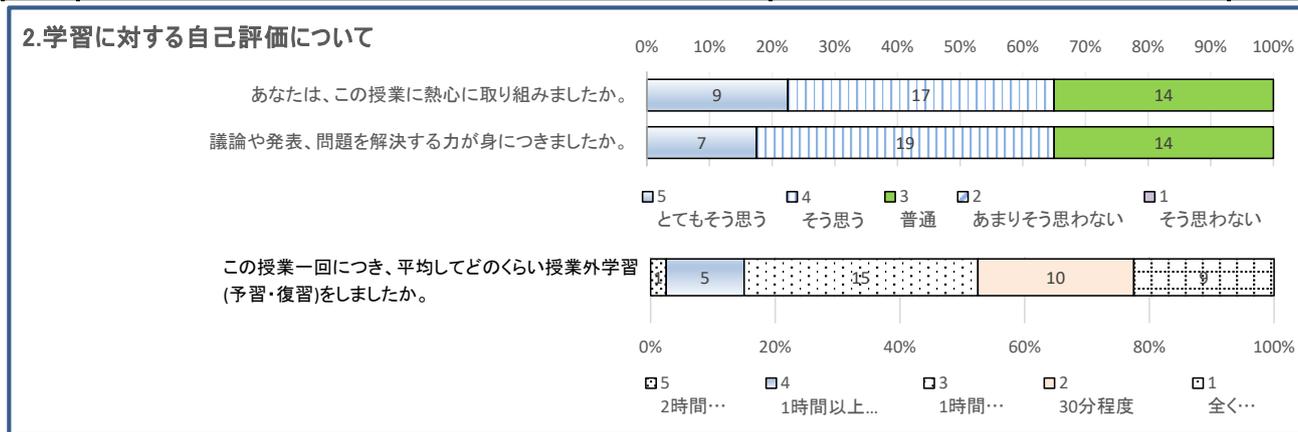
回数が少ない割に、教科書の分量が多かった。消化しきれない部分があったようである。

授業外学習として、教科書を使ったレポートなどを考えたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	17	13	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	16	14	0	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	17	12	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	16	15	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	15	17	0	0	3.8
<b>総平均</b>							<b>3.9</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	17	14	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	19	14	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	15	10	9	2.5

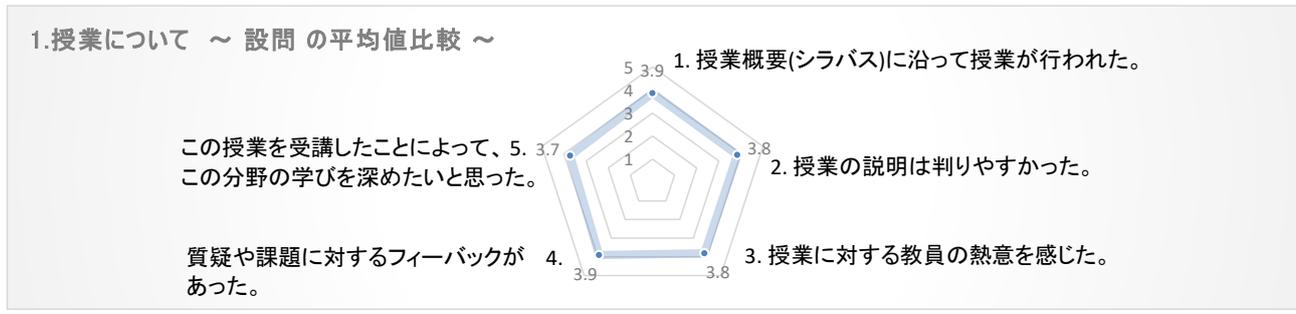


アンケートに対する教員所見

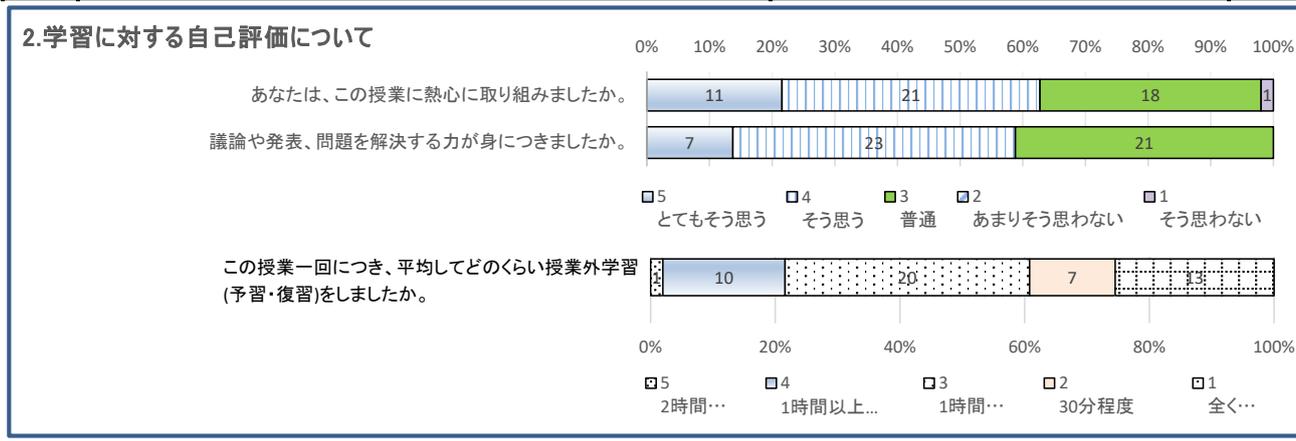
①現状(アンケート結果に対する考察)  
アンケート項目の全て(5項目)についてはほぼ同じポイントであり、均一な授業が行えたと思う。  
総平均ポイントは3.9であり、学生自身の設問でも授業に熱心に取り組んだかの設問に65%が「そう思う、とてもそう思う」としている点から概ね学習目標は達成されたと感じる。

②課題と展望(授業改善方策)  
グループワークを更に取り入れ学生相互の学習展開を考えたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	24	17	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	23	18	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	20	19	1	0	3.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	22	17	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	27	17	0	1	3.7
<b>総平均</b>							<b>3.8</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	21	18	0	1	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	23	21	0	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	10	20	7	13	2.6



アンケートに対する教員所見

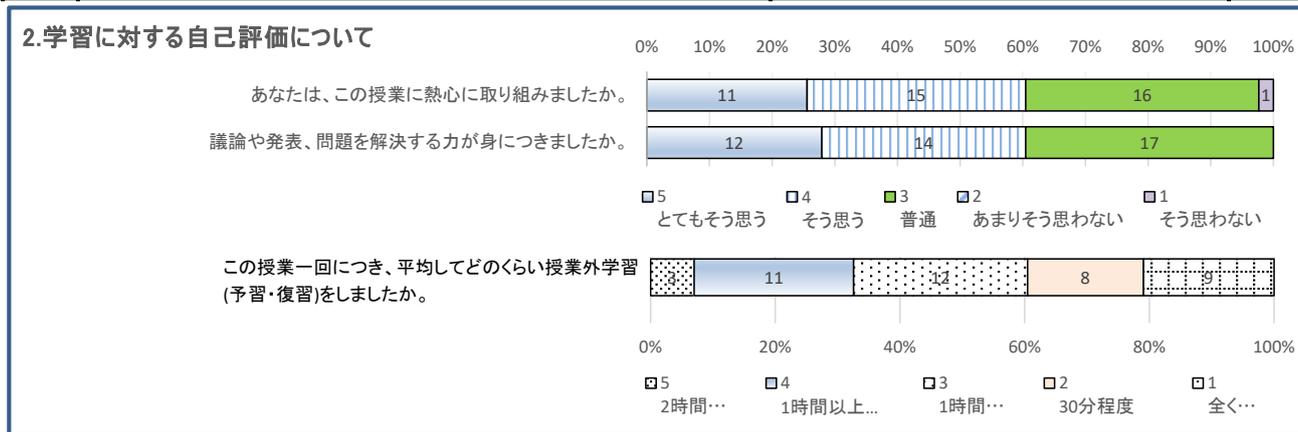
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 授業に関する設問における総平均が3.8であり、おおむね学習成果が得られたのではないかとと思われる。また、学習に対する自己評価の平均がそれぞれ3.8および3.7と比較的熱心に授業に取り組んでもらえたと思われる。しかしながら、「普通」の回答が比較的多く、「あまりそう思わない」、「そう思わない」という回答が見られた。また、設問 II における授業時間外学習の平均が2.3、「全くしていない」が多かった。

②課題と展望(授業改善方策)  
 授業に関する設問では「そう思う」「とてもそう思う」が多くを占め、良好な評価であったため、継続していくよう努めたい。本科目は実習科目であり、レポート課題を課していたが、授業時間外学習を「全くしていない」と回答した学生が多く、授業時間外学習の指導が次の課題としてあげられる。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	17	15	0	0	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	19	16	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	16	15	0	0	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	14	19	0	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	9	17	15	0	2	3.7
<b>総平均</b>							<b>3.8</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	15	16	0	1	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	14	17	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	11	12	8	9	2.8

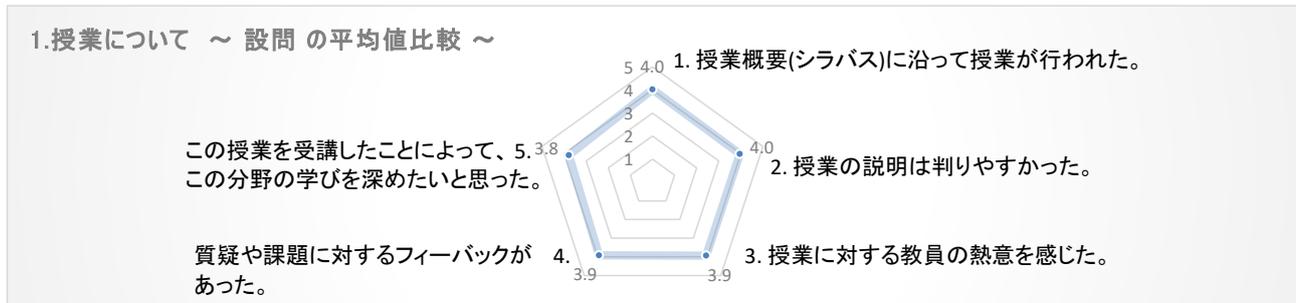


アンケートに対する教員所見

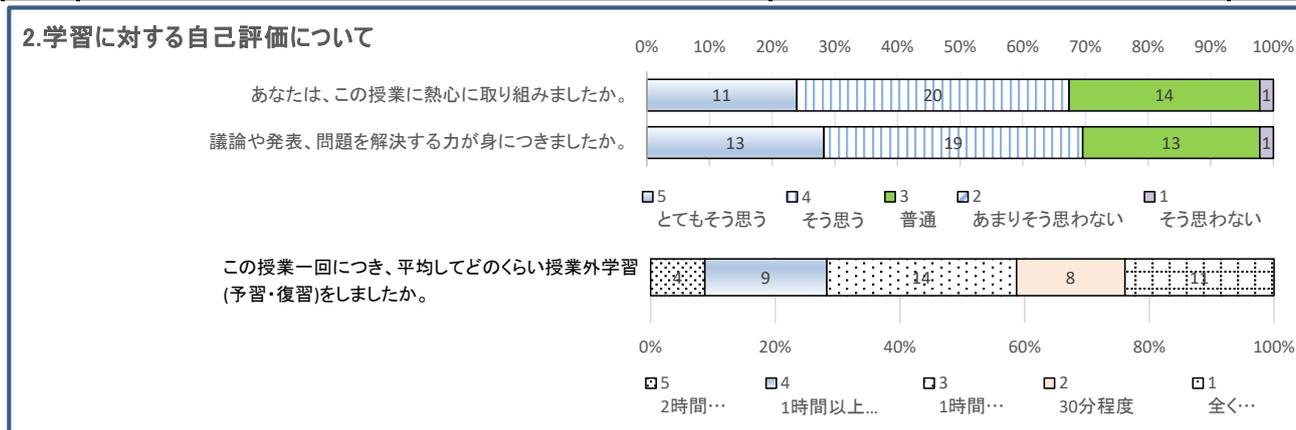
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 授業時間外学習についての取り組みの姿勢は、まずまずであった。学生それぞれが、症例に対して、アセスメントに基づき栄養管理計画、献立を作成し、実施に向けてのプランを立てる内容とした。個人で立案した栄養管理に対するプランをグループでディスカッションし実際に想定した模擬指導をプレゼンテーションするための資料作成があったが、取り組み不十分な学生が多くありました。さらなる学習時間の確保のためには、声掛けも必要と考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)  
 個人での取り組みが不十分な学生がいることから、グループワーク、ディスカッションが困難な状況が見受けられる。臨床栄養学で学んだ内容について、さらなる理解を深め、就職後、実際の現場での献立作成や調理法の工夫などに展開できるよう、具体的な症例を元に今後も授業展開が必要だと考える。授業時間外の学習時間は個人差が見られるため、更なる指導が必要だと考えている。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	17	14	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	14	16	16	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	19	15	0	0	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	20	15	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	20	18	0	0	3.8
<b>総平均</b>							<b>3.9</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	20	14	0	1	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	19	13	0	1	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	9	14	8	11	2.7



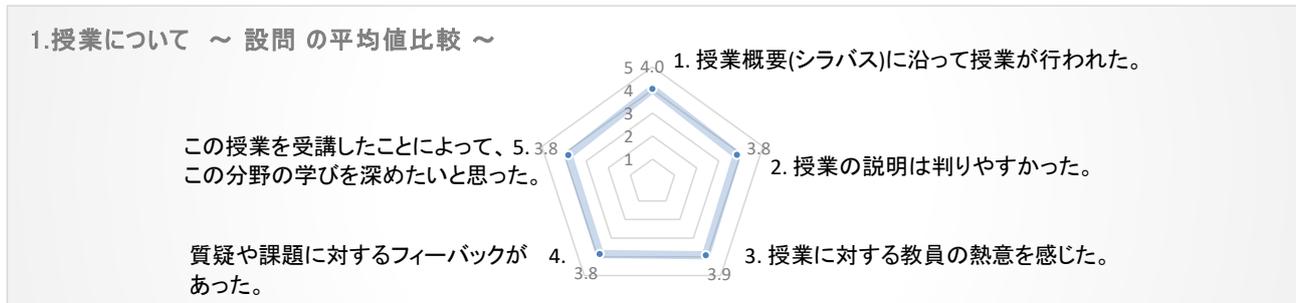
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)  
 本年度の栄養指導実習Ⅱの設問Ⅰの総平均は3.9であった。指導案作成、媒体作成、指導案と作成した媒体の発表、指導案に沿った模擬指導、指導案・媒体・模擬指導に対する評価をしっかりと実施できた。他の学生またはその他の班の発表を見ることで、学生も多くのことを学べたと考える。また多くの対象者の方に対応できるようにいろいろな視点を持てるように声掛けすることを心掛けました。授業後に提出した授業の感想にも「指導することの大切さや難しさ、やりがいを感じる事ができた」等書かれており、より理解を深められたのではないかと考える。このことから、本授業の到達目標に達していると考え。

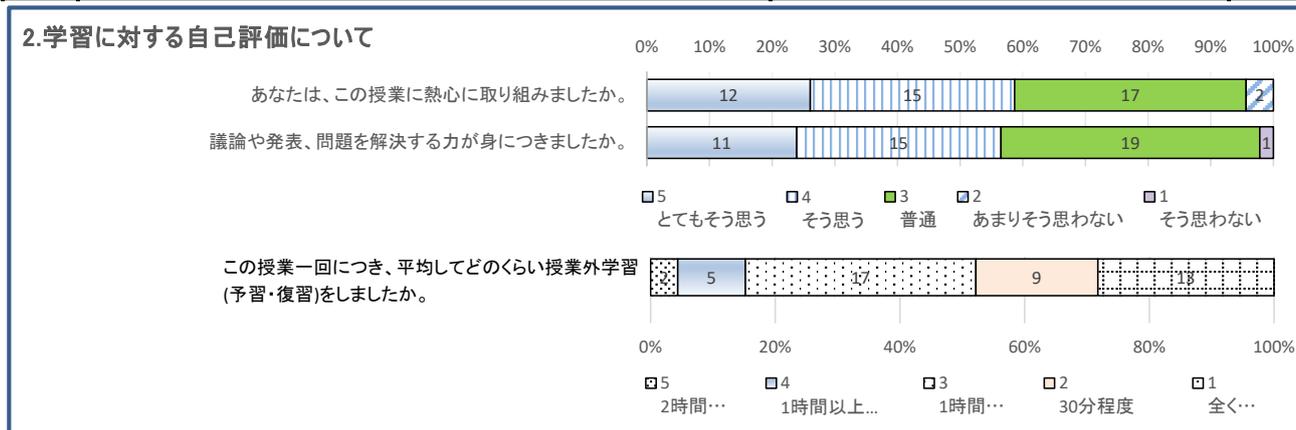
②課題と展望(授業改善方策)  
 本年度は、比較的高い評価を得られていたと感じているが、学生の授業中の様子にはさらに注意したいと考える。本年度も各作成過程において、また発表・模擬指導後に学生本人の気づきを導くことを意識し、言葉がけ・講評を行った。来年度は更に気づきから次の段階実践へと繋がるようにし、より多くのディスカッションの時間を取り入れていきたいと考える。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	14	20	12	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	17	17	1	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	19	14	1	0	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	11	19	15	0	1	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	18	15	1	1	3.8

**総平均 3.9**



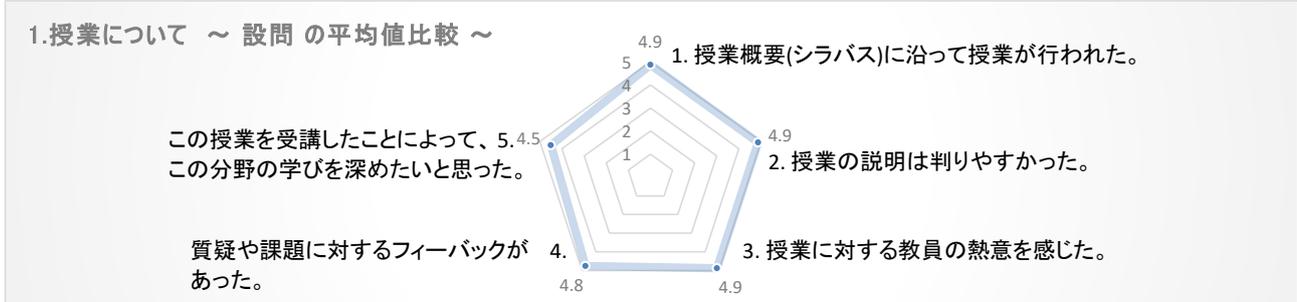
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	15	17	2	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	15	19	0	1	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	17	9	13	2.4



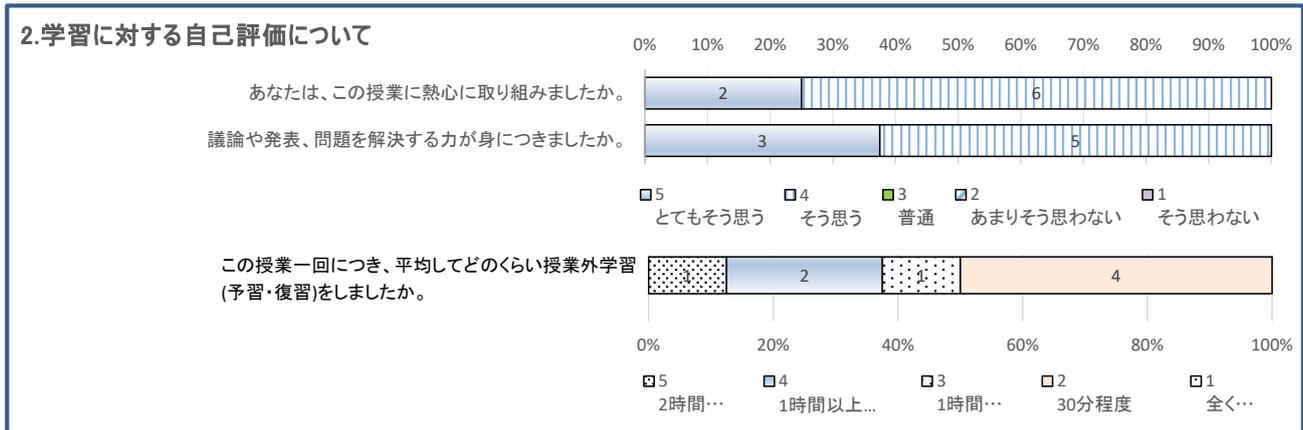
### アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)  
本授業の設問 I の総平均は3.9であった。統計や法規など難しい内容の授業にも関わらず、比較的高評価であったと考える。しかし、「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。」の項目の評価点が低く出ている。また、授業が難しい内容であるため十分予想されたことではあるが、少しでも分かりやすく、興味を引くようにしていればと考えている。
- ②課題と展望(授業改善方針)  
昨年度から知識の定着のために小テストを実施した。授業の復習不足か低得点が多かったが、定期試験の勉強には役立ったようである。返却時には簡単な解説を行ったが、来年度はもう少し時間を取りたいと考えている。設問 I の全項目で2「あまりそう思わない」、1「そう思わない」を付けている学生もいたので、学生の様子に注意して授業を行いたいと考えている。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	1	0	0	0	4.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	1	0	0	0	4.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	2	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	4	0	0	0	4.5
<b>総平均</b>							<b>4.8</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	6	0	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	5	0	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	1	4	0	3.0



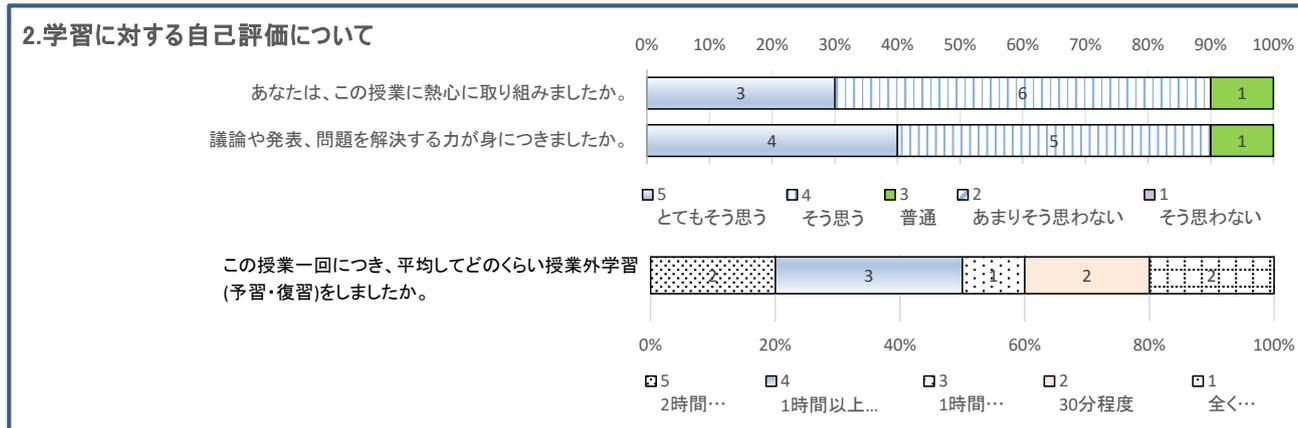
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)  
 栄養教諭資格取得を目指す少人数での授業であったが全体的に中身の濃い授業が実施できた。上記結果から、全員が前向きに取り組んでいたこともわかる。教育制度を身近なものと感じられるようにできるだけ具体化し、事例等をもとに授業展開をしてきたことがよかった。
- ②課題と展望(授業改善方策)  
 授業では個々の発表や毎時間の課題をファイルにまとめたり、また小論文を最終課題とするなど、学生の主体的な学びを重視してきたが、さらにAIなどの活用方法なども工夫しながら新たな授業展開を考えていきたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	3	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	3	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	2	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	4	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	3	1	0	0	4.5
<b>総平均</b>							<b>4.5</b>



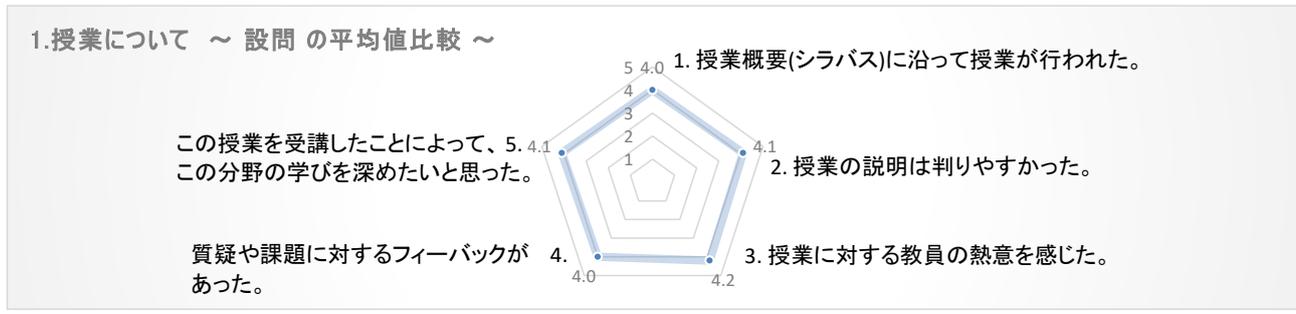
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	6	1	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	5	1	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	1	2	2	3.1



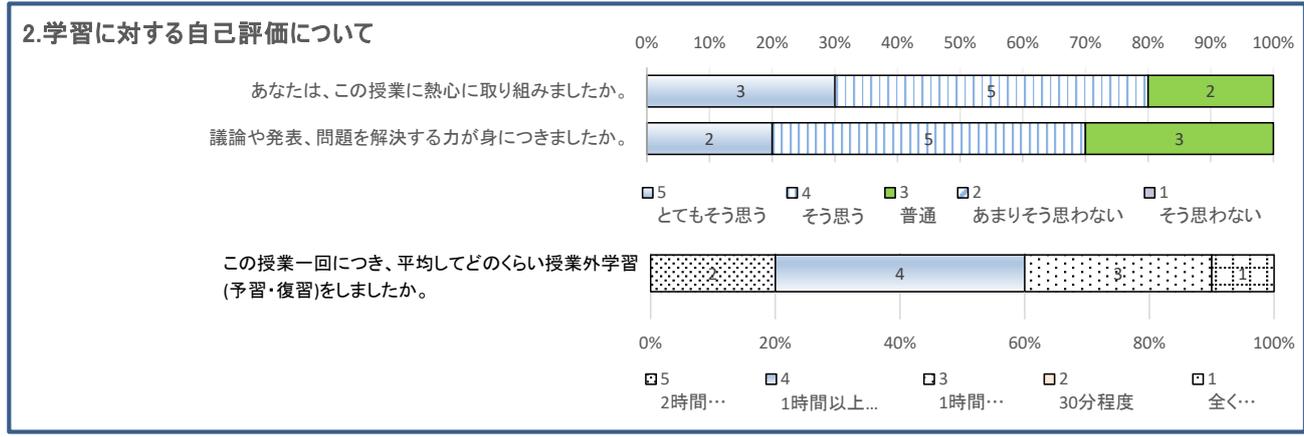
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)  
本授業科目は、それまで履修してきた他の教職科目の内容を総括し、栄養教諭として相応しい資質・能力が身に付いているかどうかを確認しながら、総仕上げをするものである。しかし、2年間という短い期間で多くの教職科目を同時に履修していることから本科目の趣旨が生かせないところもあると感じている。アンケート結果からは授業について概ね良好とも受け取れるが、個々に見ていくと教員としての十分な能力や実践力の育成にまで至らなかった部分も感じられる。
- ②課題と展望(授業改善方策)  
学生自身が栄養教諭としてのそれまでの学修成果を振り返り、不十分な部分の学び直しやさらに補充・深化ができるような授業展開を考えていく必要がある。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	4	3	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	2	2	1	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	2	3	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	6	2	0	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	5	2	0	0	4.1
<b>総平均</b>							<b>4.1</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	5	2	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	5	3	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	4	3	0	1	3.6

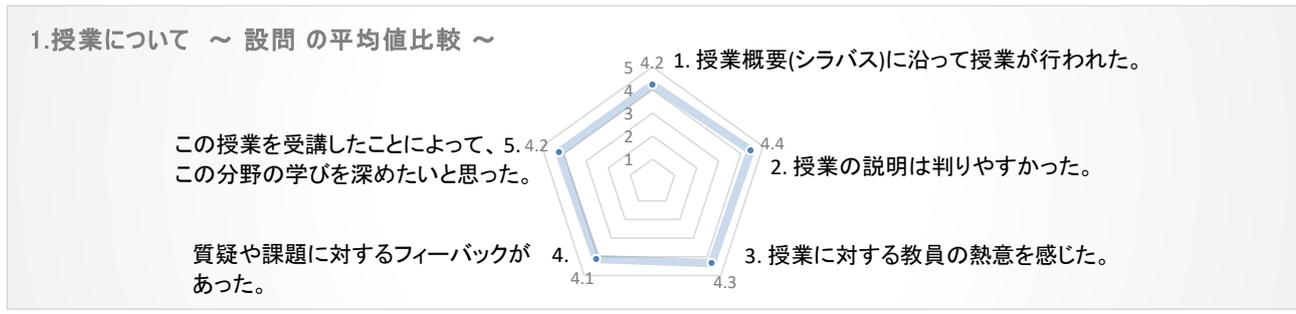


アンケートに対する教員所見

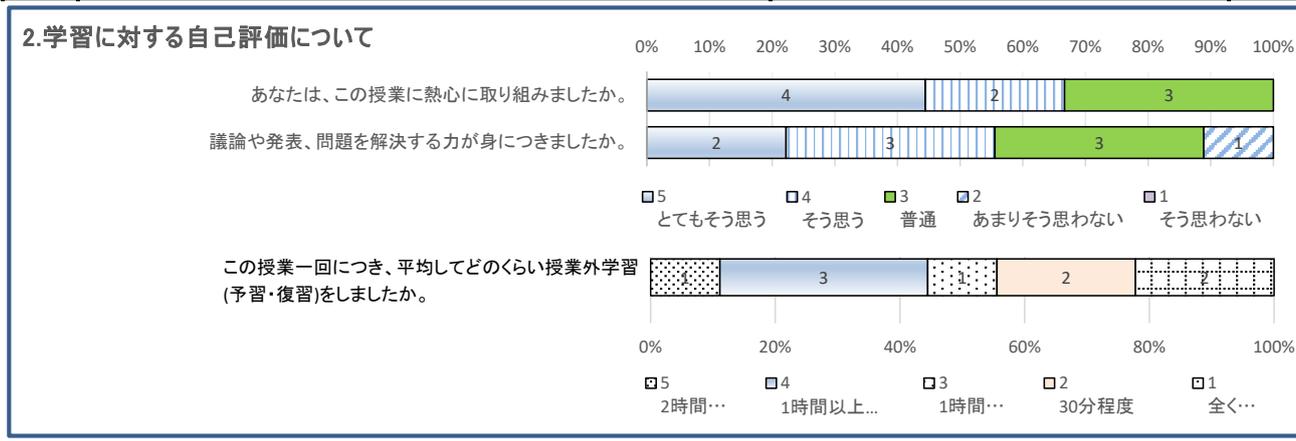
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 [この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか]について全く予習復習をしていない学生が1名いたが、毎回プレゼンテーションの用意をしなければならなかったのに、前もって用意しなかったことは問題である。

②課題と展望(授業改善方策) 次回からは、予習復習について、より具体的に授業内で示唆し、特にプレゼンテーションの予習と用意は確実に行ってもらうように学生に伝えたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	5	1	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	3	1	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	2	2	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	3	1	1	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	3	2	0	0	4.2
<b>総平均</b>							<b>4.3</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	2	3	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	3	3	1	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	1	2	2	2.9



アンケートに対する教員所見

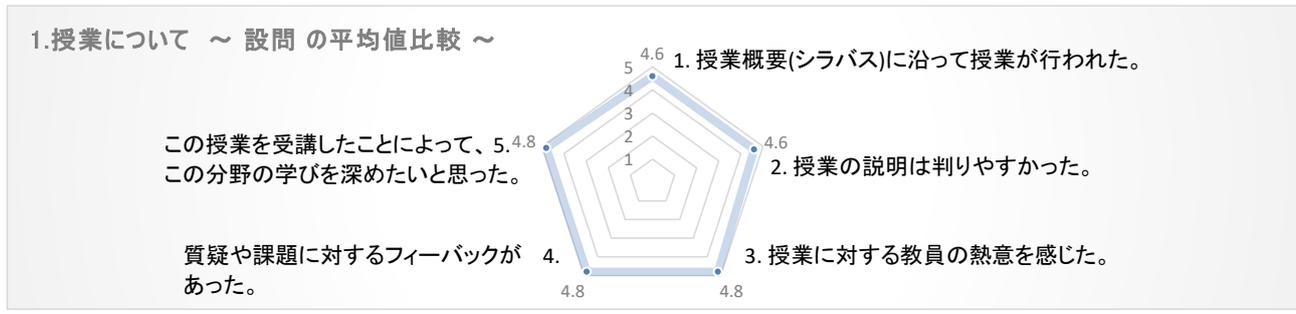
①現状(アンケート結果に対する考察)

本授業は、フードスペシャリスト資格試験を受験希望の学生が主に受講している。今年度は受講者10名以下の授業となった。若干名はフードスペシャリスト資格認定試験を受験しない学生であった。殆どの学生たちは真剣に真面目に授業を受講してくれた。本授業は資格試験合格のための授業に焦点を絞ったため、浅く広くという講義内容であるが、さらに興味・関心を持てるような授業を展開できるよう授業内容を考えていきたい(総平均4.3)。

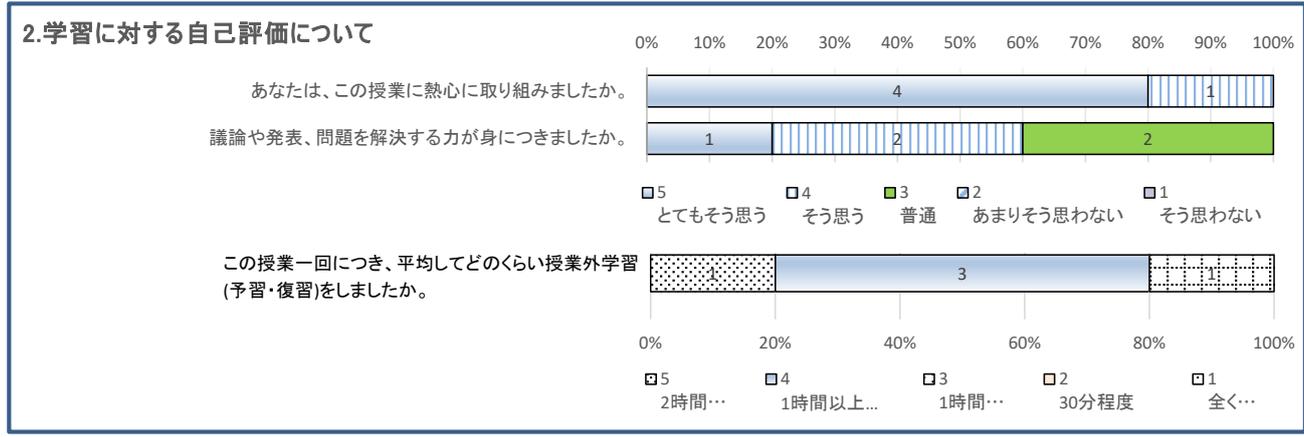
②課題と展望(授業改善方針)

本授業の学習内容は、試験対策の授業となり浅く広くの学習内容となっている。今年度は練習問題への取り組みを複数回実施するなど、本試験に向けて対策を立てながら授業をすることができた。しかしながら、今年度の開講時期が後期となり、15回の授業を12月の本試験までに終了させるために、1週間に複数回の授業をやらざるを得なかった。これは、教員、学生にもなかなか厳しいスケジュールであった。来年度は前期に戻るはずであるので、来年度の日程はうまく調整できると考える。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	2	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	1	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	1	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	1	0	0	0	4.8
<b>総平均</b>							<b>4.7</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	1	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	2	2	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	0	0	1	3.6



アンケートに対する教員所見

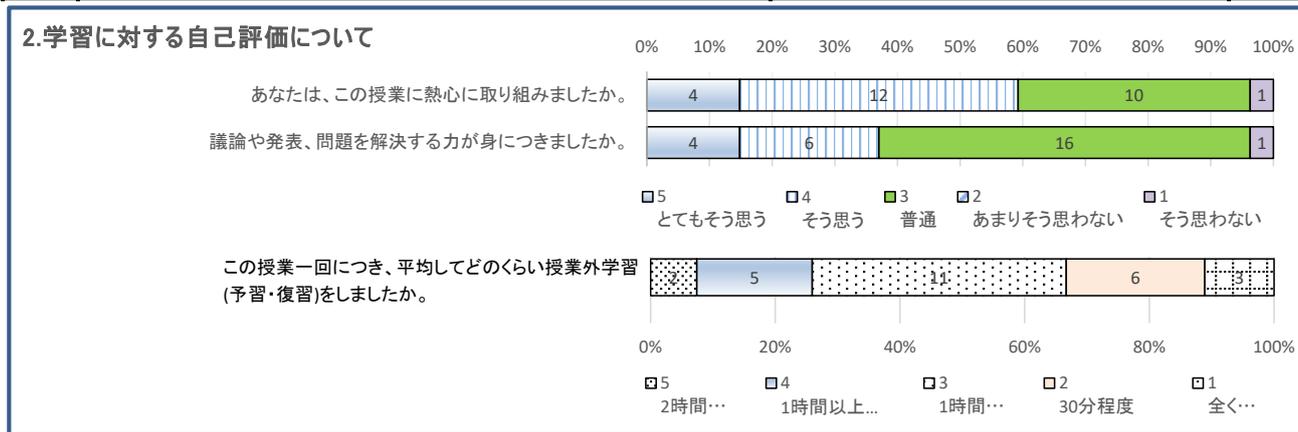
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 学生の関心度が高く質問も多く分からない事も確認しながら、製菓と言う分野に興味をわくよう実習を行った。

②課題と展望(授業改善方策)  
 質疑や課題に関するフィードバックについては、学生の疑問や質問を集約し、授業時にフィードバックできるように努める。ノートについては、書き方のアドバイスとサンプルを張り出し、見やすい記入をこころがけるよう伝える。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	9	8	9	0	1	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	12	9	1	1	3.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	11	10	0	1	3.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	6	14	1	1	3.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	8	12	0	3	3.4
<b>総平均</b>							<b>3.6</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	12	10	0	1	3.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	6	16	0	1	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	11	6	3	2.9

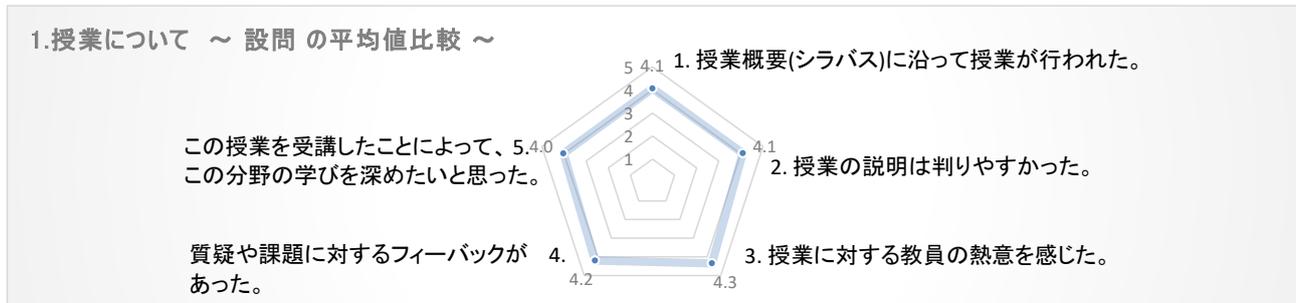


アンケートに対する教員所見

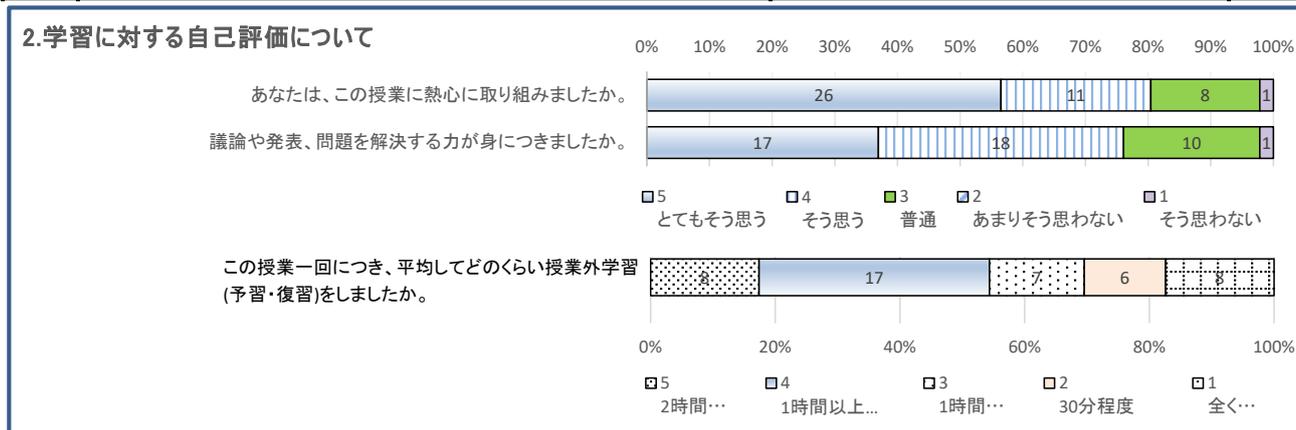
①現状(アンケート結果に対する考察)  
提示された課題や問題例をもとに授業が進められているため、授業に対する取り組みの姿勢はまずまずであったと考える。今年度の履修者は全体の約7割とほぼ全員の履修とならなかった。知識の修得と定着を目的として前向きに取り組む学生と考えられるはずだが、授業時間外の学習時間は受講後に課題が課せられていても、取り組みの姿勢が低い学生が多く見られた。栄養士免許取得に向けての集大成の科目であることから、学生に対する意識づけを十分に行う必要があると考えております。

②課題と展望(授業改善方策)  
各分野で学んだ内容について、さらに理解が深められるよう、今後も授業展開が必要だと考える。授業時間外の学習時間は個人差が見られるため、更なる指導が必要だと考えている。また、専門職としてのさらなる知識の定着を目指した指導が必要である。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	15	10	0	2	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	19	16	9	0	2	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	10	8	0	1	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	21	15	9	0	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	15	13	0	1	4.0
<b>総平均</b>							<b>4.1</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	26	11	8	0	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	17	18	10	0	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	8	17	7	6	8	3.2



### アンケートに対する教員所見

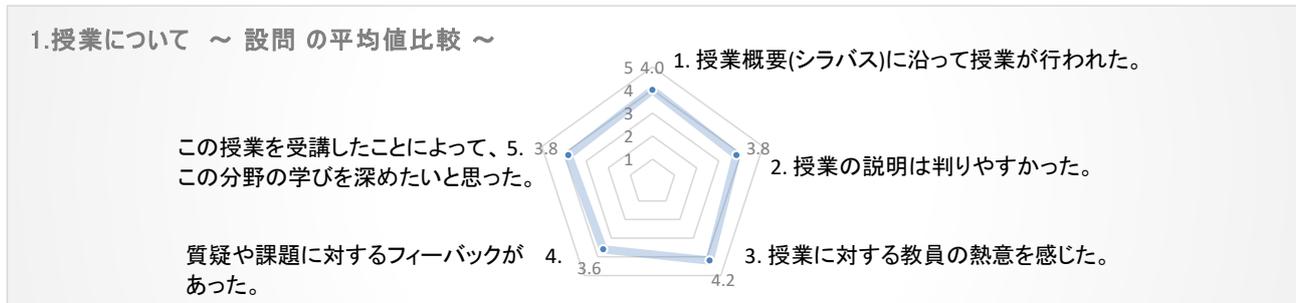
#### ①現状(アンケート結果に対する考察)

本授業は栄養士免許取得のための必須科目で前期には講義(事前研修)、夏期休業中に給食施設における10日間の学外実習、後期に事後研修を行う3部構成の授業となっている。本授業での事前研修は、1年次及び2年次前期の授業の復習も兼ねており、範囲が広いことから、学生には取り組みにくさを感じた科目であることも予想できる校外実習では、積極的に授業に臨む姿勢を学生たちに意識させ、さらに予習・復習を行う動機付けや学生とのコミュニケーションを大切に実習指導にあたっていきたい(総平均4.1)。

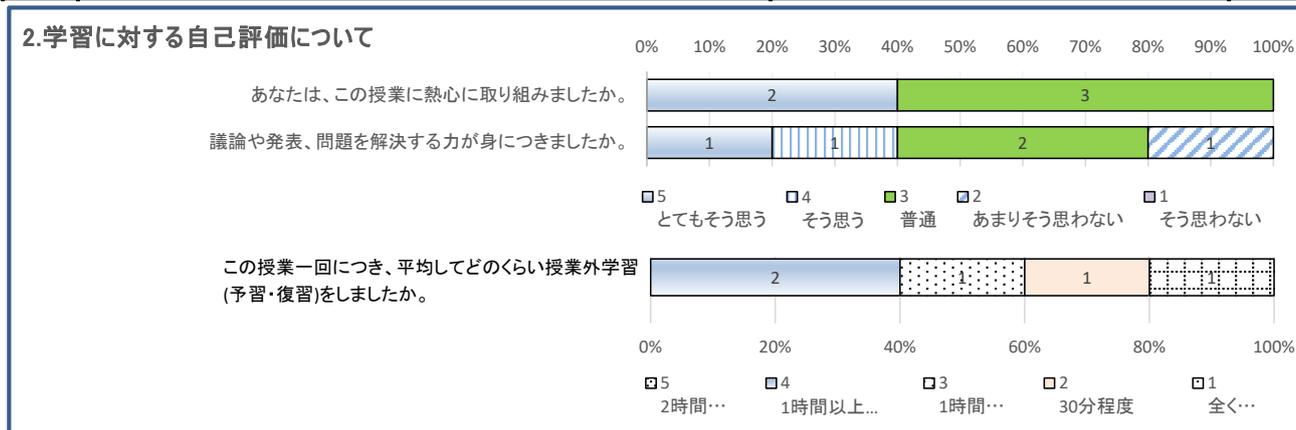
#### ②課題と展望(授業改善方策)

今年度の校外実習では、近年受けてきたコロナは緩和され、学生自身の体調不良も少なくなった中で実習を行うことができた。しかしながら、半年後には栄養士として活躍できるまでの知識、技術、そしてマナーや教養を身に付けられていない者も見受けられた。専門職としてだけでなく、人としての在り方についても指導をさらに強化しなければならないと強く感じた。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	1	3	1	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	2	2	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	2	2	1	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	1	1	3	0	0	3.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	0	3	0	0	3.8
<b>総平均</b>							<b>3.9</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	0	3	0	0	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	1	2	1	0	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	1	1	1	2.8



アンケートに対する教員所見

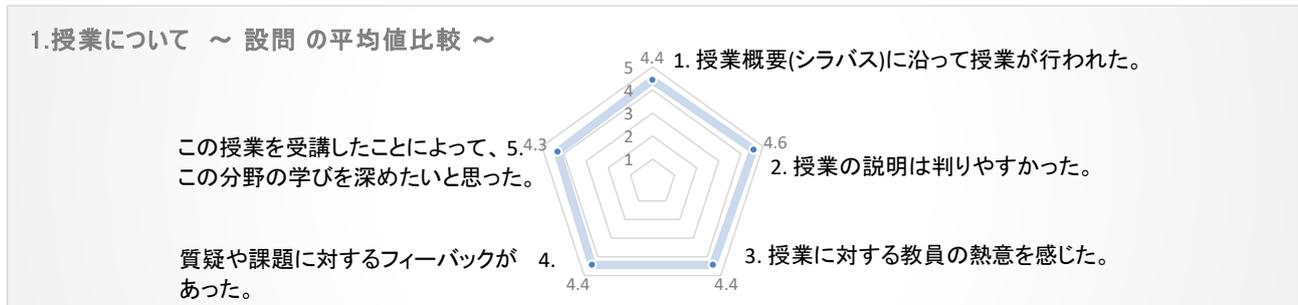
①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目では、食材の衛生管理、異物混入防止、手洗い、洗浄・消毒・殺菌などの調理作業時における安全対策、そして自主衛生管理として、これからわが国で重要視されていく危害分析重要管理点(HACCP)を中心に講義を実施した。いずれの内容も、将来、調理師を目指す者にとって極めて大切であることから、コロナ禍という状況であっても学生は熱心に取り組んだ。洗浄・消毒・殺菌では、物理的あるいは化学的方法についてはあまり知られていなかったようであり、アルコールによる方法、紫外線による方法、放射線による方法、オゾン水による方法、電解水による方法などは原理を全く理解していなかったようである。同様にHACCPについても、今後、調理作業で極めて重要な位置づけとなるにもかかわらず、あまり意識していないようなので、この点について、特に熱意を込めて講義した。かなりの学生が回を重ねるごとに一生懸命に取り組む姿勢が感じられた。

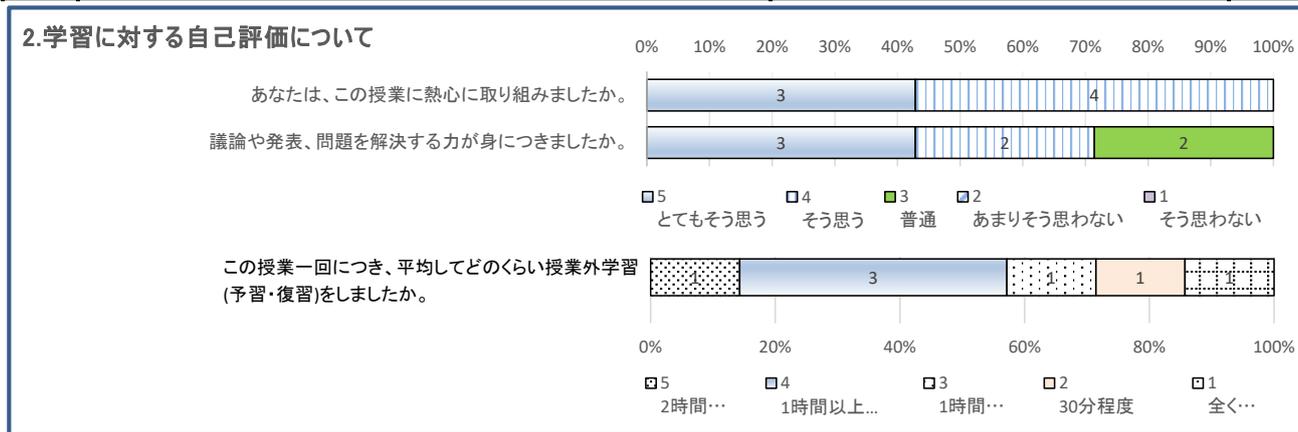
②課題と展望(授業改善方針)

来年度の講義には、調理業務に携わっている際の重要な問題である危機管理について、出題した課題についてグループ討議を実施する。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	4	0	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	3	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	4	0	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	4	0	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	3	1	0	0	4.3
<b>総平均</b>							<b>4.4</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	4	0	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	2	2	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	1	1	1	3.3

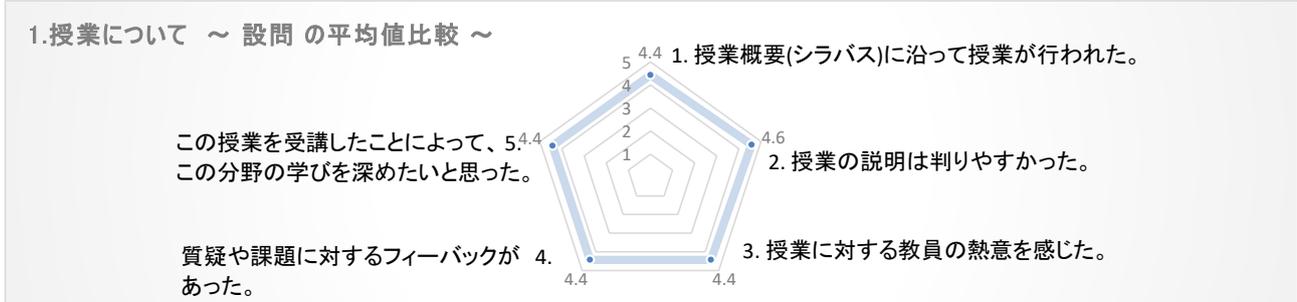


アンケートに対する教員所見

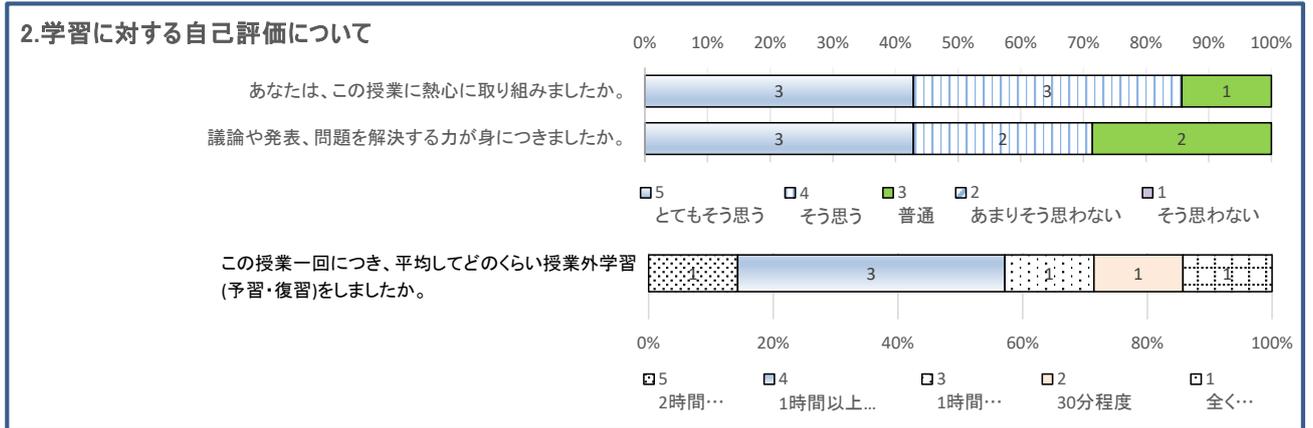
①現状(アンケート結果に対する考察)  
授業状況に関するアンケート項目の回答すべてが「普通」以上でポイントも高かったことは良かったが、履修者全員の回答ではないため、未回答の学生が必ずしも肯定した意見とは限らないので安易に安心できない。  
しかし、回答した学生は満足できた様子であること、また「議論や発表、問題を解決する力が身についた」と感じていることは良かったと思う。  
受講学生は2年生であるが、1年生の前期から全学期の授業を担当してきたため、慣れから良い評価になった可能性も考えられる。それでも学生自身が得るものがある授業と感じているようならばうれしく思う。

②課題と展望(授業改善方針)  
全体的にみると良いアンケート結果であったと感じるが、これに甘んじることなく、すべての学生が専門知識や技術を高められる授業ができるよう研鑽したい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	4	0	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	3	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	4	0	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	4	0	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	4	0	0	0	4.4
<b>総平均</b>							<b>4.5</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	3	1	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	2	2	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	1	1	1	3.3



アンケートに対する教員所見

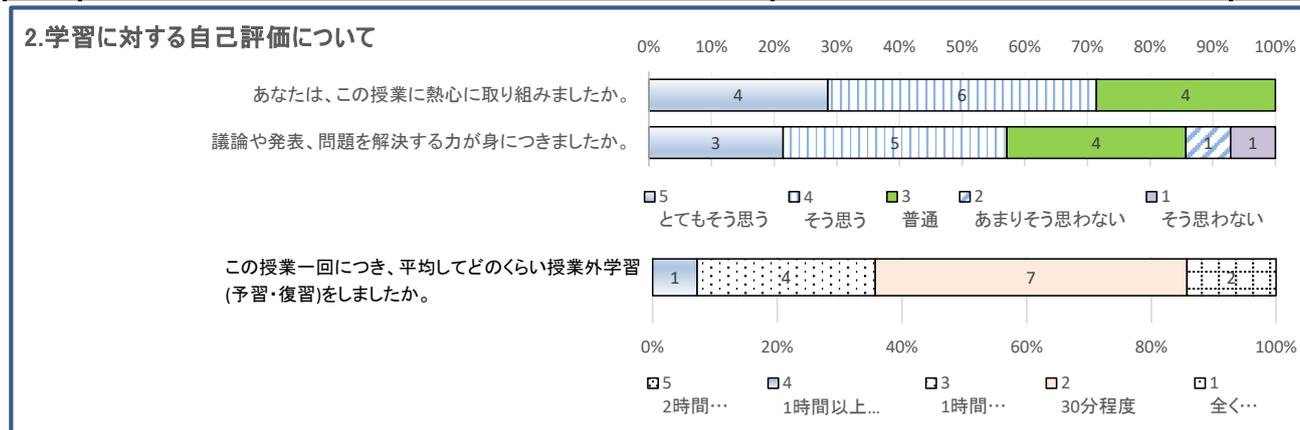
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 授業状況に関するアンケート項目の回答すべてが「そう思う」と「とてもそう思う」のみでポイントも高かったことは良かったが、履修者全員の回答ではないため、未回答の学生が必ずしも肯定した意見とは限らないので安易に安心できない。  
 しかし、回答した学生は満足できた様子であること、また「議論や発表、問題を解決する力が身についた」と感じていることは良かったと思う。  
 課題や予習・復習がなければできない授業内容であったので授業時間外学習を「全くしてない」ということはないと感じるが、効率よくできたのであればそれも良かったと感じる。

②課題と展望(授業改善方針)  
 全体的にみると良いアンケート結果であったと感じるが、これに甘んじることなく、すべての学生が専門知識や技術を高められる授業ができるよう研鑽したい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	6	4	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	6	2	2	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	5	2	2	0	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	5	3	1	1	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	6	3	1	1	3.6
<b>総平均</b>							<b>3.8</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	6	4	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	5	4	1	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	4	7	2	2.3

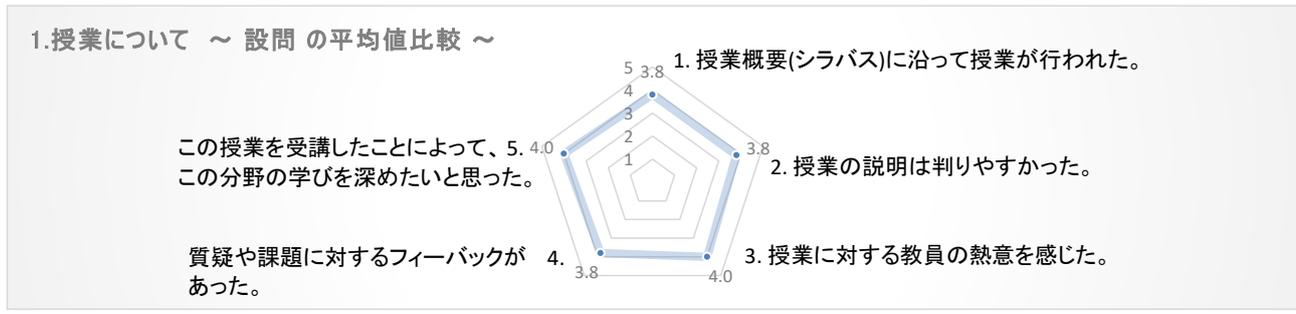


### アンケートに対する教員所見

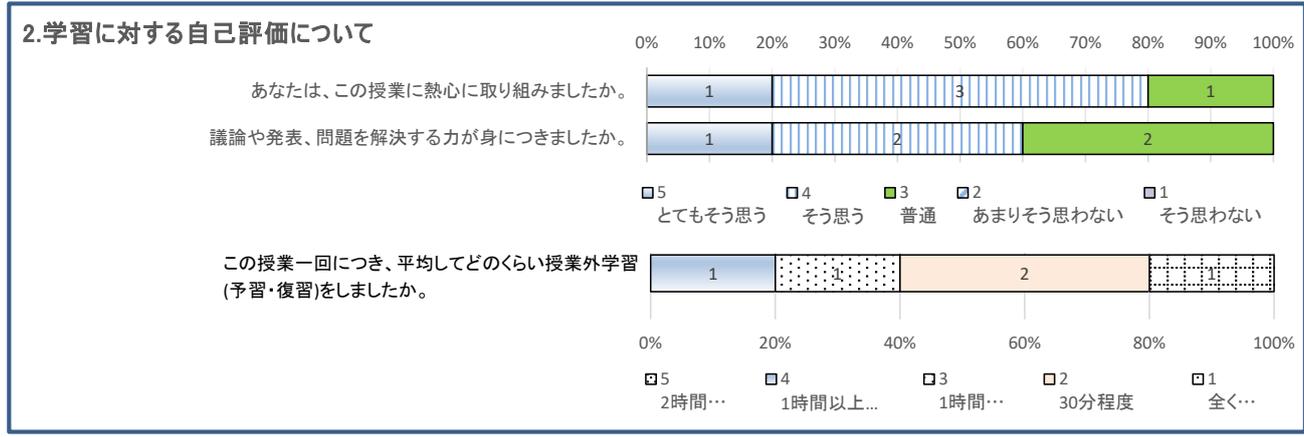
①現状(アンケート結果に対する考察)  
アンケート結果より、設問1 授業についての総平均が3.8であった。「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った」の設問の評価が3.6であり最も低かったため、次年度以降の課題としたい。

②課題と展望(授業改善方策)  
本科目は授業時間外に取り組む内容も多い。そのため各班、各自で取り組みに個人差がありグループワークでは協調性を保つための工夫が必要であるとする。献立の都合上、使用しなかった器具があったため、特徴や使用方法については説明するよう努めたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	1	2	2	0	0	3.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	0	3	0	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	1	3	1	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	1	2	2	0	0	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	3	1	0	0	4.0
<b>総平均</b>							<b>3.9</b>



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	1	3	1	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	2	2	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していません	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	1	2	1	2.4

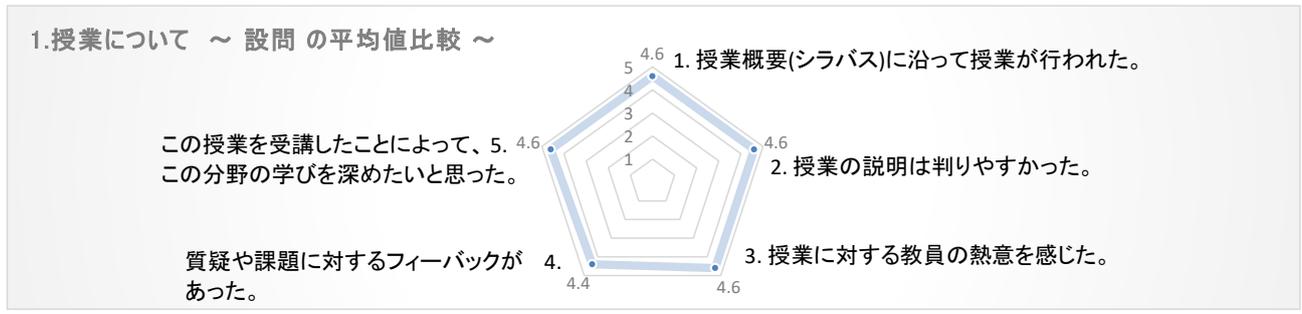


アンケートに対する教員所見

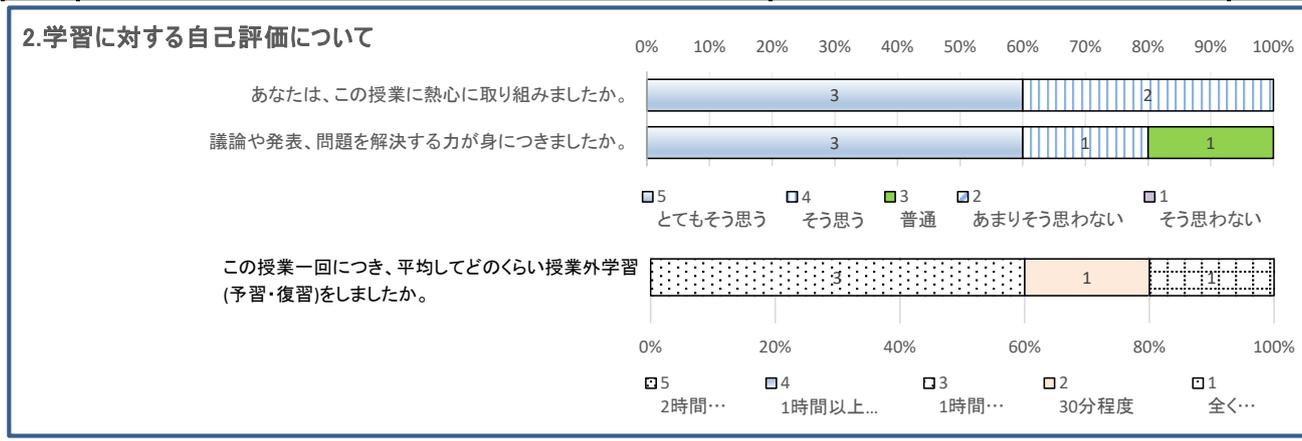
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 製菓製パン実習では総平均3,9の評価を得た。来期では、改善が必要な項目があると考え。 授業内容を見直し興味ある授業を展開することが必要だと考える。

②課題と展望(授業改善方策)  
 質疑や課題に対するフィードバックを取り組み項目とし、製菓製パン授業に活かせるよう心がる。今後は作るだけの授業ではなく、仕上げの見せ方や姿勢、コミュニケーションも取り入れて行くようにしたい。

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	2	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	2	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	1	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	2	0	0	0	4.6
<b>総平均</b>							<b>4.6</b>



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	2	0	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	1	1	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	3	1	1	2.4

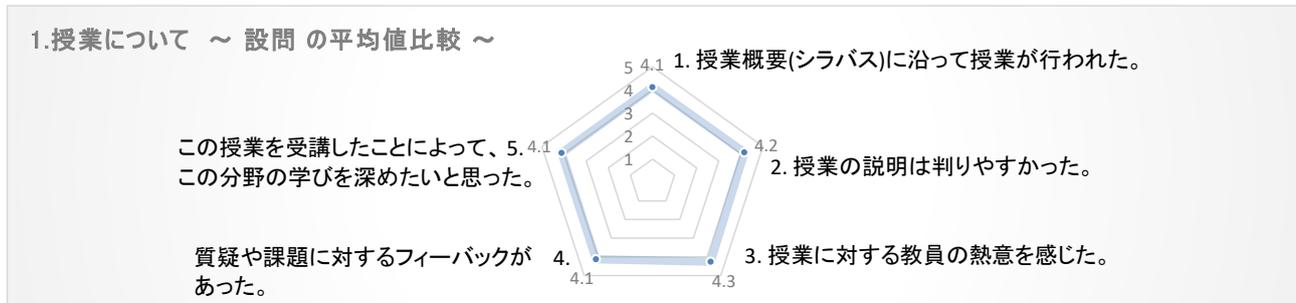


アンケートに対する教員所見

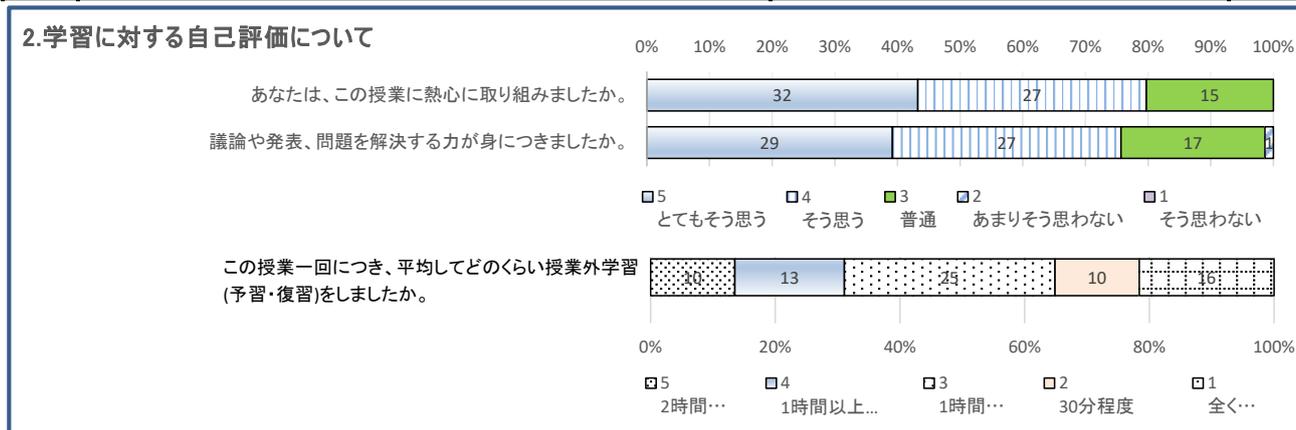
①現状(アンケート結果に対する考察)  
 専門別調理実習 西洋料理Ⅱでは総平均4.6の評価を得た。来期では、改善が必要な項目があると考え。授業時間外実習として、各回の実習ノートの作成を行い、復習確認の機会を作ることが出来、学生の学び・技術向上へ繋がると思う。学生が興味を高める授業に努め個性・発想などにつなげたい。

②課題と展望(授業改善方策)  
 調理実習ではグループワークとなり人と人とのコミュニケーションや協調性・問題解決能力などに繋がるように指導し、基本知識を学び個々の個性を大切にし独自性あるヒトサラに表現出来るように学びの実習をする。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	30	14	1	1	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	31	26	15	2	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	36	23	14	0	1	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	31	25	16	1	1	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	29	25	19	1	0	4.1
<b>総平均</b>							<b>4.2</b>



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	32	27	15	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	29	27	17	1	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	10	13	25	10	16	2.9



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)  
 学生のアンケート結果は全体平均で4.2と概ね良好な評価であった。しかし卒業研究ゼミの学修内容はゼミごとに大きく異なっており、学生のアンケート結果から全体の傾向として一般化することは適当でない面もある。それぞれのゼミごとの特質を勘案しながらゼミごとにアンケートの実態を踏まえた考察をしていく必要がある。

②課題と展望(授業改善方針)  
 それぞれのゼミがその特徴を生かしながら、学生個々の研究の意欲や課題意識、研究内容を継続して高めていく必要がある。来年度から1年生も1年間を通してのゼミとなることから、1年生と2年生の協働をゼミ活動に生かす取り組みが重要になるとと思われる。